

# 議 会 運 営 委 員 会

令和 7 年 11 月 21 日（金）

午前 10 時～

開議 時 分

閉議 時 分

全員協議会室

## 出席者

〔委 員〕岡本委員長、小川副委員長、  
今田委員、村木委員、大谷委員、沖田委員、足立委員、柳楽委員、西田委員  
〔議長団〕澁谷議長、笹田副議長  
〔委員外議員〕遠藤議員、森谷議員  
〔執行部〕山根総務部長、末岡総務課長、小林財政課長、森山総務管理係長  
〔事務局〕下間局長、濱見次長、久保田書記

---

## 議 題

- |  |            |
|--|------------|
| 1 浜田市議会請願・陳情等取扱要綱の一部改正について             | 資料 1       |
| 2 令和 7 年 12 月浜田市議会定例会議について             |            |
| (1) 付議事件及び付託案について                      | 資料 2-1、2-2 |
| ・請願文書表（案）                              | 資料 2-3     |
| (2) 会議予定について                           | 資料 2-4     |
| (3) その他                                |            |
| 3 令和 7 年 12 月浜田市議会定例会議 陳情付託先等案について     | 資料 3       |
| 4 特別委員会の設置について                         | 資料 4       |
| 5 議会運営委員会の選出基準等について                    | 資料 5       |
| 6 浜田市議会基本条例の見直しについて                    | 資料 6       |
| 7 議員控室について                             | 資料 7       |
| 8 その他                                  |            |
| (1) 令和 8 年度予算要求（議会費）について               | 資料 8       |
| (2) 令和 7 年 9 月浜田市議会定例会議傍聴者のアンケート結果について | 資料 9       |
| (3) その他                                |            |

## 浜田市議会請願・陳情等取扱要綱 【一部改正】

※請願の取扱いについて、従前の申し合わせ事項と異なる内容を定めていたものを、従前の申し合わせ事項に合わせた内容に改正し、これまでと同様の取扱いとするものです。

現行	改正後（案）
<p>（請願の提出等）</p> <p>第 2 条 請願の提出方法は、次に掲げるとおりとする。</p> <p>(1) 議会事務局への持参による提出</p> <p>(2) 郵送による提出</p> <p>(3) しまね電子申請サービスを利用したオンラインによる提出</p> <p>2 請願書には、会議規則第 85 条第 1 項及び第 2 項に定めるもののほか、請願の件名を記載するものとし、前項第 1 号及び第 2 号に規定する提出は、請願書（様式第 1 号）及び請願書・陳情書提出時の確認事項（様式第 2 号）により行うものとする。</p> <p>3 議員は、請願の提出を自粛するものと <u>し、請願者が議員である請願の提出があったときは、議長預かり（委員会への付託及び審査並びに議会での審議を行わず、受付のみすることをいう。以下同じ。）とする。</u></p> <p>（陳情の提出等）</p> <p>第 9 条 第 2 条の規定は、陳情の提出等について準用する。この場合において、同条第 2 項中「請願書（様式第 1 号）」とあるのは、「陳情書（様式第 4 号）」と読み替えるものとする。</p> <p>〔新設〕</p> <p>（陳情書の公開）</p> <p>第 12 条 第 6 条の規定は、陳情書の公開について準用する。</p> <p>2 前項の規定にかかわらず、<u>第 9 条において準用する第 2 条第 3 項</u>及び第 10 条第 4 項の規定により議長預かりとする陳情並びに同条第 2 項の規定により審査を行わない陳情は、公開しない。</p>	<p>（請願の提出等）</p> <p>第 2 条 請願の提出方法は、次に掲げるとおりとする。</p> <p>(1) 議会事務局への持参による提出</p> <p>(2) 郵送による提出</p> <p>(3) しまね電子申請サービスを利用したオンラインによる提出</p> <p>2 請願書には、会議規則第 85 条第 1 項及び第 2 項に定めるもののほか、請願の件名を記載するものとし、前項第 1 号及び第 2 号に規定する提出は、請願書（様式第 1 号）及び請願書・陳情書提出時の確認事項（様式第 2 号）により行うものとする。</p> <p>3 議員は、請願の提出を自粛するものと <u>する。</u></p> <p>（陳情の提出等）</p> <p>第 9 条 第 2 条の規定は、陳情の提出等について準用する。この場合において、同条第 2 項中「請願書（様式第 1 号）」とあるのは、「陳情書（様式第 4 号）」と読み替えるものとする。</p> <p><u>2 前項に定めるもののほか、陳情者が議員である陳情の提出があったときは、議長預かり（委員会への付託及び審査並びに議会での審議を行わず、受付のみすることをいう。以下同じ。）とする。</u></p> <p>（陳情書の公開）</p> <p>第 12 条 第 6 条の規定は、陳情書の公開について準用する。</p> <p>2 前項の規定にかかわらず、<u>第 9 条第 2 項</u>及び第 10 条第 4 項の規定により議長預かりとする陳情並びに同条第 2 項の規定により審査を行わない陳情は、公開しない。</p>

## 令和 7 年 12 月浜田市議会定例会議 付議事件

## 議案等 (21 件)

〔条例関係 13 件、指定管理者の指定 5 件、市道路線の廃止 1 件、補正予算 1 件、同意 1 件、報告 4 件〕

議案第 75 号 浜田市附属機関設置条例の一部を改正する条例について

議案第 76 号 浜田市個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例について

議案第 77 号 浜田市まちづくりセンター条例の一部を改正する条例について

議案第 78 号 浜田市印鑑条例の一部を改正する条例について

議案第 79 号 浜田市手数料条例の一部を改正する条例について

議案第 80 号 浜田市坂根正弘奨学基金条例の制定について

議案第 81 号 浜田市益井俊雄奨学基金条例の制定について

議案第 82 号 浜田市子ども医療費助成条例の一部を改正する条例について

議案第 83 号 浜田市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営の基準に関する条例等の一部を改正する条例について

議案第 84 号 浜田市家庭的保育事業等の設備及び運営の基準に関する条例の一部を改正する条例について

議案第 85 号 浜田市火入れに関する条例の一部を改正する条例について

議案第 86 号 浜田市工場誘致条例の一部を改正する条例について

議案第 87 号 浜田市火災予防条例の一部を改正する条例について

議案第 88 号 指定管理者の指定について（浜田市有料駐車場）

議案第 89 号 指定管理者の指定について（浜田市あさひやすらぎの家）

議案第 90 号 指定管理者の指定について（浜田市かなぎウェスタンライディングパーク）

議案第 91 号 指定管理者の指定について（浜田市ふるさと体験村施設）

議案第 92 号 指定管理者の指定について（浜田市三隅特産品展示販売センター）

議案第 93 号 市道路線の廃止について（小国 47 号線）

議案第 94 号 令和 7 年度浜田市一般会計補正予算（第 6 号）

同意第 9 号 浜田市農業委員会委員の任命について

報告（4 件）

報告第 21 号 浜田市行財政改革大綱の計画期間の変更について

報告第 22 号 専決処分の報告について（事故の損害賠償の額の決定）

報告第 23 号 専決処分の報告について（事故の損害賠償の額の決定）

報告第 24 号 専決処分の報告について（事故の損害賠償の額の決定）

## 令和7年12月浜田市議会定例会議 付託先一覧（案）

## 【市長提出議案の付託件数内訳】

総務委員会 5件、文教厚生委員会 7件、産業建設委員会 8件、  
 予算決算委員会 1件  
 ※即決…0件

## 市長提出議案等（議案21件）

議案等番号	件 名	付託先等
議案第75号	浜田市附属機関設置条例の一部を改正する条例について	文教厚生委員会
議案第76号	浜田市個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例について	総務委員会
議案第77号	浜田市まちづくりセンター条例の一部を改正する条例について	〃
議案第78号	浜田市印鑑条例の一部を改正する条例について	文教厚生委員会
議案第79号	浜田市手数料条例の一部を改正する条例について	産業建設委員会
議案第80号	浜田市坂根正弘奨学基金条例の制定について	総務委員会
議案第81号	浜田市益井俊雄奨学基金条例の制定について	文教厚生委員会
議案第82号	浜田市子ども医療費助成条例の一部を改正する条例について	〃
議案第83号	浜田市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営の基準に関する条例等の一部を改正する条例について	〃
議案第84号	浜田市家庭的保育事業等の設備及び運営の基準に関する条例の一部を改正する条例について	〃
議案第85号	浜田市火入れに関する条例の一部を改正する条例について	産業建設委員会
議案第86号	浜田市工場誘致条例の一部を改正する条例について	〃
議案第87号	浜田市火災予防条例の一部を改正する条例について	総務委員会
議案第88号	指定管理者の指定について（浜田市有料駐車場）	〃
議案第89号	指定管理者の指定について（浜田市あさひやすらぎの家）	文教厚生委員会
議案第90号	指定管理者の指定について（浜田市かなぎウェスタンライディングパーク）	産業建設委員会
議案第91号	指定管理者の指定について（浜田市ふるさと体験村施設）	〃
議案第92号	指定管理者の指定について（浜田市三隅特産品展示販売センター）	〃

議案第93号	市道路線の廃止について（小国47号線）	産業建設委員会
議案第94号	令和7年度浜田市一般会計補正予算（第6号）	予算決算委員会
同意第9号	浜田市農業委員会委員の任命について	産業建設委員会

【請願の付託件数内訳】

総務委員会 18件、文教厚生委員会 35件、産業建設委員会 11件、  
議会運営委員会 2件

請願（66件）

議案等番号	件 名	付託先等
請願第1号	行政の説明責任の徹底を求める請願について	総務委員会
請願第2号	行政文書の開示運用の透明化を求める請願について	〃
請願第3号	公文書管理条例の制定を求める請願について	〃
請願第4号	市役所における文書管理の適正化を求める請願について	〃
請願第5号	市職員による押印管理の見直しを求める請願について	〃
請願第6号	浜田市ホームページの改善を求める請願について	〃
請願第7号	大雨災害時の避難誘導體制の改善を求める請願について	〃
請願第8号	防災無線の音質改善及び情報伝達強化を求める請願について	〃
請願第9号	市職員の接遇向上研修の強化を求める請願について	〃
請願第10号	市役所職員の働き方改革を求める請願について	〃
請願第11号	浜田市財政情報の分かりやすい公開を求める請願について	〃
請願第12号	公金支出の透明化と効果検証を求める請願について	〃
請願第13号	市内事業者への優先調達制度の強化を求める請願について	〃
請願第14号	空き家対策の強化を求める請願について	〃
請願第15号	まちづくり条例に基づく行政説明の徹底を求める請願について	〃

請願第16号	公共交通デマンドタクシーの運行拡充を求める請願について	総務委員会
請願第17号	市内バス路線の維持及び再編を求める請願について	〃
請願第18号	救急搬送における待機時間短縮策を求める請願について	〃
請願第19号	公共施設のバリアフリー化推進を求める請願について	文教厚生委員会
請願第20号	診療報酬引き上げと地域医療の維持を求める意見書の提出について	〃
請願第21号	高齢者向け100円タクシー制度の恒常化を求める請願について	〃
請願第22号	独立行政法人 国立病院機構 浜田医療センターの医師確保対策強化を求める請願について	〃
請願第23号	小児救急医療体制の強化を求める請願について	〃
請願第24号	地域包括ケアの支援体制見直しを求める請願について	〃
請願第25号	子育て支援の充実の請願について	〃
請願第26号	子育て支援の公平性確保を求める請願について	〃
請願第27号	高齢者・要支援世帯へのごみ出し支援制度を求める請願について	〃
請願第28号	三隅火力発電所の環境影響調査を求める請願について	〃
請願第29号	市における動物愛護施策の強化を求める請願について	〃
請願第30号	マイナンバーカード関連業務の改善を求める請願について	〃
請願第31号	市民相談窓口のワンストップ化を求める請願について	〃
請願第32号	市税滞納整理と相談体制の改善を求める請願について	〃
請願第33号	教育委員の皆様への文書について、確実に到達されるよう求める請願について	〃
請願第34号	学校給食費負担軽減の検討強化を求める請願について	〃
請願第35号	学校給食における地産地消の促進を求める請願について	〃
請願第36号	教育委員会の会議公開範囲拡大を求める請願について	〃
請願第37号	市立図書館の蔵書充実と利便性向上を求める請願について	〃

請願第38号	不登校支援及び授業動画配信体制の導入を求める請願について	文教厚生委員会
請願第39号	中学校部活動の地域移行を慎重に進めることを求める請願について	〃
請願第40号	学校トイレの洋式化及び衛生環境改善を求める請願について	〃
請願第41号	通学路の安全対策強化を求める請願について	〃
請願第42号	ICT教育の充実を求める請願について	〃
請願第43号	行政判断に用いられる資料の内容・数字の根拠の丁寧な確認をお願いする請願について	〃
請願第44号	教育委員会の公益通報対応改善を求める請願について	〃
請願第45号	裁判係属中を理由とした説明拒否の改善を求める請願について	〃
請願第46号	旧スケート場の用途変更に関する再評価を求める請願について	〃
請願第47号	スケート場跡地活用における市民意見募集の強化を求める請願について	〃
請願第48号	市立体育施設の利用環境改善を求める請願について	〃
請願第49号	いじめ防止および人権教育の強化を求める請願について	〃
請願第50号	工業用水道会計に関する中国電力との合意書の調査を求める請願について	〃
請願第51号	工業用水道会計における利益剰余金の根拠調査を求める請願について	〃
請願第52号	工業用水道会計の再監査を求める請願について	〃
請願第53号	工業用水道会計の情報開示強化を求める請願について	〃
請願第54号	浜田市商店街の活性化支援を求める請願について	産業建設委員会
請願第55号	JR浜田駅周辺整備の透明性向上を求める請願について	〃
請願第56号	三桜酒造跡地の利活用に関する透明性確保を求める請願について	〃
請願第57号	農業担い手支援の強化を求める請願について	〃
請願第58号	港町周辺再開発における説明責任の強化を求める請願について	〃
請願第59号	市管理区域の草刈り・溝掃除の行政負担化を求める請願について	〃



請願第60号	生活道路の補修計画及び舗装基準の明確化を求める請願について	産業建設委員会
請願第61号	市内河川の点検強化及び治水対策の充実を求める請願について	〃
請願第62号	市内公園の安全管理と維持強化を求める請願について	〃
請願第63号	空き家対策の強化を求める請願について	〃
請願第64号	市営住宅の入居基準見直しを求める請願について	〃
請願第65号	所管事務調査の適正な運用改善を求める請願について	議会運営委員会
請願第66号	行政と議会の事前審査運用の見直しを求める請願について	〃

## 市長報告事件（4件）

報告等番号	件 名
報告第21号	浜田市行財政改革大綱の計画期間の変更について
報告第22号	専決処分の報告について（事故の損害賠償の額の決定）
報告第23号	専決処分の報告について（事故の損害賠償の額の決定）
報告第24号	専決処分の報告について（事故の損害賠償の額の決定）

請 願 文 書 表

受理 番号	件 名	請 願 者	紹介議員	受理 年月日
1	行政の説明責任の徹底を 求める請願について	浜田市日脚町 森谷 公昭	森谷 公昭	R7. 11. 14
付託委員会		審査経過（委員会）	審議結果（本会議）	結果 年月日
総務委員会				

【趣旨】

行政が市民へ説明する際、十分とは言えない場面が見られます。

【請願事項】

- 説明責任に関する内部ルールを明確化すること。
- 市民への回答は迅速に行うこと。
- 根拠資料を提示し、曖昧な回答を避けること。
- 条例に沿った説明基準を整備すること。
- 説明内容を文書として記録し、検証可能とすること。

【理由】

市民との信頼関係を維持するためです。

請 願 文 書 表

受理 番号	件 名	請 願 者	紹介議員	受理 年月日
2	行政文書の開示運用の透明化を求める請願について	浜田市日脚町 森谷 公昭	森谷 公昭	R7. 11. 14
付託委員会		審査経過（委員会）	審議結果（本会議）	結果 年月日
総務委員会				
<p>【趣旨】</p> <p>情報公開請求への対応にばらつきがあり、透明性向上が必要です。</p> <p>【請願事項】</p> <ol style="list-style-type: none"><li>1. 情報公開の判断基準を文書化すること。</li><li>2. 非開示理由を明確に示すこと。</li><li>3. 開示までの手続きを迅速化すること。</li><li>4. 公開文書のデジタル化を進めること。</li><li>5. 市民向けガイドを整備すること。</li></ol>				

請 願 文 書 表

受理 番号	件 名	請 願 者	紹介議員	受理 年月日
3	公文書管理条例の制定を 求める請願について	浜田市日脚町 森谷 公昭	森谷 公昭	R7. 11. 14
付託委員会		審査経過（委員会）	審議結果（本会議）	結果 年月日
総務委員会				
<p>【趣旨】</p> <p>公文書の保存・管理について、市独自のルール整備が必要です。</p> <p>【請願事項】</p> <ol style="list-style-type: none"><li>1. 公文書管理条例制定に向けた検討を開始すること。</li><li>2. 行政文書の保存期間を明確化すること。</li><li>3. 廃棄のルールを定めること。</li><li>4. デジタルアーカイブの整備を検討すること。</li><li>5. 市民がアクセスしやすい仕組みを作ること。</li></ol>				

## 請 願 文 書 表

受理 番号	件 名	請 願 者	紹介議員	受理 年月日
4	市役所における文書管理 の適正化を求める請願に ついて	浜田市日脚町 森谷 公昭	森谷 公昭	R7. 11. 14
付託委員会		審査経過（委員会）	審議結果（本会議）	結果 年月日
総務委員会				

### 【趣旨】

文書紛失や保存方法の不備が指摘されており、改善が必要です。

### 【請願事項】

1. 文書管理ルールを明確にすること。
2. 保存期間と保存方法を統一すること。
3. 文書の無断廃棄を防ぐチェック体制を作ること。
4. 電子化を進め閲覧性を向上させること。
5. 職員への文書管理研修を実施すること。

請 願 文 書 表

受理 番号	件 名	請 願 者	紹介議員	受理 年月日
5	市職員による押印管理の 見直しを求める請願につ いて	浜田市日脚町 森谷 公昭	森谷 公昭	R7. 11. 14
付託委員会		審査経過（委員会）	審議結果（本会議）	結果 年月日
総務委員会				
<p>【趣旨】</p> <p>印鑑を職員に預けっぱなしにし、本人以外が押印するケースがあり、適正化が必要です。</p> <p>【請願事項】</p> <ol style="list-style-type: none"><li>1. 押印を職員個人の責任で行うルールを徹底すること。</li><li>2. 印鑑の無断使用を防ぐ管理方法を導入すること。</li><li>3. 押印台帳を整備し記録を残すこと。</li><li>4. 電子決裁の活用を進め押印機会を減らすこと。</li><li>5. 職員向け研修で適正な押印を周知すること。</li></ol>				

請 願 文 書 表

受理 番号	件 名	請 願 者	紹介議員	受理 年月日
6	浜田市ホームページの改善を求める請願について	浜田市日脚町 森谷 公昭	森谷 公昭	R7. 11. 14
付託委員会		審査経過（委員会）	審議結果（本会議）	結果 年月日
総務委員会				
<p>【趣旨】</p> <p>市ホームページが分かりにくいとの声が多く、情報整理が必要です。</p> <p>【請願事項】</p> <ol style="list-style-type: none"><li>1. 必要情報をカテゴリごとに整理すること。</li><li>2. 検索機能を改善すること。</li><li>3. 障がい者にも見やすいデザインへ改修すること。</li><li>4. スマホ版の操作性を向上させること。</li><li>5. 更新状況を明確に表示すること。</li></ol>				

請 願 文 書 表

受理 番号	件 名	請 願 者	紹介議員	受理 年月日
7	大雨災害時の避難誘導体制の改善を求める請願について	浜田市日脚町 森谷 公昭	森谷 公昭	R7. 11. 14
付託委員会		審査経過（委員会）	審議結果（本会議）	結果 年月日
総務委員会				

【趣旨】

大雨時の避難誘導に課題があり、改善が必要と考えます。

【請願事項】

1. 避難所開設の判断基準を明確にすること。
2. 危険区域に住む要支援者の情報を把握すること。
3. 避難情報の伝達手段を複数用意すること。
4. 地域ごとの避難支援計画を再整理すること。
5. 避難訓練を定期的を実施し、実効性を高めること。



請 願 文 書 表

受理 番号	件 名	請 願 者	紹介議員	受理 年月日
8	防災無線の音質改善及び 情報伝達強化を求める請 願について	浜田市日脚町 森谷 公昭	森谷 公昭	R7. 11. 14
付託委員会		審査経過（委員会）	審議結果（本会議）	結果 年月日
総務委員会				
<p>【趣旨】</p> <p>防災無線が聞こえにくい地域があり、改善が必要です。</p> <p>【請願事項】</p> <ol style="list-style-type: none"><li>1. 防災無線の音響調査を行い改善点を把握すること。</li><li>2. 聞こえにくい地域へ補完スピーカーを設置すること。</li><li>3. スマホ通知アプリとの連携を強化すること。</li><li>4. テキスト情報の同時配信体制を構築すること。</li><li>5. 防災情報伝達訓練を定期的 to 実施すること。</li></ol>				

請 願 文 書 表

受理 番号	件 名	請 願 者	紹介議員	受理 年月日
9	市職員の接遇向上研修の強化を求める請願について	浜田市日脚町 森谷 公昭	森谷 公昭	R7. 11. 14
付託委員会		審査経過（委員会）	審議結果（本会議）	結果 年月日
総務委員会				
<p>【趣旨】</p> <p>市民対応において、接遇改善の必要性が認められます。</p> <p>【請願事項】</p> <ol style="list-style-type: none"><li>1. 接遇研修を毎年実施すること。</li><li>2. 窓口業務のマナー向上を図る教育を行うこと。</li><li>3. 市民アンケート結果を接遇改善に活かすこと。</li><li>4. 電話対応マニュアルを整備すること。</li><li>5. 苦情対応スキルの向上を図ること。</li></ol>				

請 願 文 書 表

受理 番号	件 名	請 願 者	紹介議員	受理 年月日
10	市役所職員の働き方改革を 求める請願について	浜田市日脚町 森谷 公昭	森谷 公昭	R7. 11. 14
付託委員会		審査経過（委員会）	審議結果（本会議）	結果 年月日
総務委員会				
<p>【趣旨】</p> <p>職員の長時間労働や非効率な業務が課題であり、改善が必要です。</p> <p>【請願事項】</p> <ol style="list-style-type: none"><li>1. 業務の効率化を図るためのデジタル化を進めること。</li><li>2. 長時間労働を削減するための実態調査を行うこと。</li><li>3. 職員のメンタルヘルス対策を強化すること。</li><li>4. 市民対応に影響の出ない範囲で柔軟な働き方を検討すること。</li><li>5. 業務改善の進捗を議会へ報告すること。</li></ol>				

請 願 文 書 表

受理 番号	件 名	請 願 者	紹介議員	受理 年月日
11	浜田市財政情報の分かり やすい公開を求める請願 について	浜田市日脚町 森谷 公昭	森谷 公昭	R7. 11. 14
付託委員会		審査経過（委員会）	審議結果（本会議）	結果 年月日
総務委員会				
<p>【趣旨】</p> <p>市民から「財政がどうなっているのかわかりにくい」という声が多く、改善が必要です。</p> <p>【請願事項】</p> <ol style="list-style-type: none"><li>市財政の状況を簡潔にまとめた資料を作成すること。</li><li>予算と決算のポイントを市民向けに説明すること。</li><li>主要事業の費用と効果が見える化すること。</li><li>財政課題を正確に市民へ共有すること。</li><li>財政広報の改善案を議会に提示すること。</li></ol>				

## 請 願 文 書 表

受理 番号	件 名	請 願 者	紹介議員	受理 年月日
12	公金支出の透明化と効果 検証を求める請願について	浜田市日脚町 森谷 公昭	森谷 公昭	R7.11.14
付託委員会		審査経過（委員会）	審議結果（本会議）	結果 年月日
総務委員会				

### 【趣旨】

浜田市が実施する地域振興事業や補助金を原資とする業務委託において、一般社団法人奥島根弥栄および株式会社シマネプロモーションが関わる事業を含め、契約内容や成果物の不明確さ、随意契約が継続している事例が見受けられます。当該事業においては、委託内容が「一式」等で明確でない契約、成果物の検証が困難な業務、複数年にわたり同一業者との随意契約が行われていることなど、市民から見て十分に説明できない点が確認されています。これらは、市民が負担する「公金」を用いて実施される事業であり、契約の透明性・公平性・妥当性、事後の効果検証が確保されることが行政・議会の双方にとって不可欠です。本請願は、特定の事業や法人のみに限らず、将来の公金支出全般の改善と透明化を目的として制度整備を求めるものです。

### 【請願事項】

1. 補助金事業および地域振興事業における委託契約について、契約内容・見積り内訳・成果物を明確にし、公開を徹底すること。
2. 随意契約を行う場合には、その理由書（選定理由）を作成し、必要に応じて議会に報告する仕組みを整えること。
3. 成果物が不明確な業務（アドバイス業務、ディレクション業務等）については、契約前に成果指標（KPI）を設定し、事後の成果検証を義務付けること。
4. 補助金を原資とする委託事業について、契約書・仕様書・成果報告書の情報公開を進め、市民が確認できる仕組みを整えること。

### 【理由】

近年の地域振興事業の中には、一般社団法人奥島根弥栄と株式会社シマネプロモーションが関与した事業などにおいて、契約内容が「一式」表示で具体性に欠けるものや、成果物が限定的で事後検証が困難なもの、また複数年にわたり同一業者との随意契約が継続している事例が確認されています。これらの事業は公金を原資としており、①契約内容の妥当性、②費用対効果、③成果の検証が市民の視点から十分とは言えません。補助金事業や委託契約における透明化と説明責任は、行政に対する市民の信頼を維持するためにも不可欠です。契約手続きの明確化、成果の公開、随意契約の理由の整理は、公平で健全な行政運営につながります。

請 願 文 書 表

受理 番号	件 名	請 願 者	紹介議員	受理 年月日
13	市内事業者への優先調達 制度の強化を求める請願 について	浜田市日脚町 森谷 公昭	森谷 公昭	R7. 11. 14
付託委員会		審査経過（委員会）	審議結果（本会議）	結果 年月日
総務委員会				
<p>【趣旨】</p> <p>市内企業への発注比率を高め、地域経済の活性化を進める必要があります。</p> <p>【請願事項】</p> <ol style="list-style-type: none"><li>市内事業者への優先調達方針を明確化すること。</li><li>入札参加条件を見直し、市内企業が参加しやすい環境を作ること。</li><li>調達実績を公開し透明性を高めること。</li><li>市内企業向け説明会を開催すること。</li><li>地域経済への効果を議会へ報告すること。</li></ol>				

請 願 文 書 表

受理 番号	件 名	請 願 者	紹介議員	受理 年月日
14	空き家対策の強化を求め る請願について	浜田市日脚町 森谷 公昭	森谷 公昭	R7. 11. 14
付託委員会		審査経過（委員会）	審議結果（本会議）	結果 年月日
総務委員会				
<p>【趣旨】</p> <p>空き家が増加し、景観・防災・治安面で問題が生じています。</p> <p>【請願事項】</p> <ol style="list-style-type: none"><li>1. 空き家の実態調査を定期的に行うこと。</li><li>2. 倒壊の恐れがある建物への指導を強化すること。</li><li>3. 所有者不明土地の対応方法を整理すること。</li><li>4. 空き家バンクの運用を改善すること。</li><li>5. 活用可能な空き家については利活用策を提示すること。</li></ol>				

請 願 文 書 表

受理 番号	件 名	請 願 者	紹介議員	受理 年月日
15	まちづくり条例に基づく 行政説明の徹底を求める 請願について	浜田市日脚町 森谷 公昭	森谷 公昭	R7. 11. 14
付託委員会		審査経過（委員会）	審議結果（本会議）	結果 年月日
総務委員会				
<p>【趣旨】</p> <p>条例が求める「誠意ある説明」が十分に実施されていないことがあります。</p> <p>【請願事項】</p> <ol style="list-style-type: none"><li>1. 条例に基づいた説明義務を再確認すること。</li><li>2. 情報提供の手順を明確化すること。</li><li>3. 行政職員への説明研修を行うこと。</li><li>4. 不備があった場合は改善策を示すこと。</li><li>5. 説明の記録を残し検証可能とすること。</li></ol>				



請 願 文 書 表

受理 番号	件 名	請 願 者	紹介議員	受理 年月日
16	公共交通デマンドタクシーの運行拡充を求める請願について	浜田市日脚町 森谷 公昭	森谷 公昭	R7. 11. 14
付託委員会		審査経過（委員会）	審議結果（本会議）	結果 年月日
総務委員会				

【趣旨】

公共交通の減便により移動困難者が増えているため、デマンドタクシーの充実が必要です。

【請願事項】

- デマンドタクシーの利用区域を拡大すること。
- 予約方法を高齢者でも使いやすい形に改善すること。
- 運行頻度を増やし利便性を高めること。
- 利用者満足度調査を実施すること。
- 交通弱者支援策と連携させること。

請 願 文 書 表

受理 番号	件 名	請 願 者	紹介議員	受理 年月日
17	市内バス路線の維持及び再編を求める請願について	浜田市日脚町 森谷 公昭	森谷 公昭	R7. 11. 14
付託委員会		審査経過（委員会）	審議結果（本会議）	結果 年月日
総務委員会				
<p>【趣旨】</p> <p>バス路線の縮小が続き、市民生活への影響が深刻化しています。</p> <p>【請願事項】</p> <ol style="list-style-type: none"><li>1. 利用状況を踏まえた路線維持の方針を整理すること。</li><li>2. 廃止路線の代替手段を検討すること。</li><li>3. 高齢者割引制度の拡充を検討すること。</li><li>4. 運行情報のデジタル化を進めること。</li><li>5. 交通事業者との協議を継続すること。</li></ol>				

請 願 文 書 表

受理 番号	件 名	請 願 者	紹介議員	受理 年月日
18	救急搬送における待機時間短縮策を求める請願について	浜田市日脚町 森谷 公昭	森谷 公昭	R7. 11. 14
付託委員会		審査経過（委員会）	審議結果（本会議）	結果 年月日
総務委員会				

【趣旨】

救急搬送の現場で待機時間が長くなる事例が増えており、改善が必要です。

【請願事項】

1. 救急隊と医療機関の情報共有を強化すること。
2. 搬送先選定の迅速化を図るシステムを検討すること。
3. 救急隊の人員確保やシフト改善を検討すること。
4. 深夜・休日の受け入れ医療機関を確保すること。
5. 適正受診の周知を市民へ進めること。

請 願 文 書 表

受理 番号	件 名	請 願 者	紹介議員	受理 年月日
19	公共施設のバリアフリー 化推進を求める請願につ いて	浜田市日脚町 森谷 公昭	森谷 公昭	R7. 11. 14
付託委員会		審査経過（委員会）	審議結果（本会議）	結果 年月日
文教厚生委員会				
<p>【趣旨】</p> <p>高齢者・障がい者の利用が多い公共施設にバリアフリー整備が十分でない箇所があります。</p> <p>【請願事項】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 市内公共施設のバリアフリー状況を点検すること。</li> <li>2. 段差解消・スロープ設置など必要な改善を行うこと。</li> <li>3. トイレの洋式化・多目的化を推進すること。</li> <li>4. 視覚・聴覚障がい者向け案内表示を整備すること。</li> <li>5. 整備計画を市民に公開すること。</li> </ol>				

請 願 文 書 表

受理 番号	件 名	請 願 者	紹介議員	受理 年月日
20	診療報酬引き上げと地域医療の維持を求める意見書の提出について	石見地区労働組合協議会 浜田市港町 議長 佐々木 和敏	小川 稔宏	R7. 11. 14
付託委員会		審査経過（委員会）	審議結果（本会議）	結果 年月日
文教厚生委員会				
<p>【請願の趣旨】</p> <p>我が国の医療は、診療報酬の長期的な抑制や物価高騰等の影響を受け、諸経費や人件費の上昇により、全国約 6 割以上の医療機関で赤字経営となっています（2025 年 3 月 10 日付け公表：日本病院会・全日本病院協会・日本医療法人協会・日本精神科病院協会・日本慢性期医療協会・全国自治体病院協議会資料より）。加えて、2024 年の医療機関の倒産件数は過去最多の 64 件を記録し、2025 年上半期においても昨年を上回るペースで 35 件に達しています。また、地域医療においては医師不足や偏在化といった課題が一層深刻化する一方で、看護師や看護補助者は入院患者の高齢化による負担増や他産業と比較して賃金など処遇の改善が見込めず病院以外の就職先を選択するなど、人材不足が深刻化し患者の尊厳も脅かされる状態にあります。</p> <p>このような状況下において、政府は 2025 年 11 月 6 日に医療・介護分野への補助金による支援を実施する方針を示しましたが、これは現状の課題を短期的に解決するための暫定的な措置に過ぎず、来年度の診療報酬改訂においては大幅な引き上げと抜本的な改革が不可欠であると考えます。</p> <p>上記の通り、地域医療は現在深刻な危機に瀕しており、医療従事者の雇用や処遇を守ることが地域医療を維持することに不可欠な要素で、国民一人ひとりが良質で安心・安全な医療サービスを楽しむことにつながります。つきましては、地方自治法第 99 条に基づき、以下の事項について国へ意見書を提出するようお願いいたします。</p> <p>【請願項目】</p> <ol style="list-style-type: none"><li>1. 地域医療の維持には病院の安定した収入が必要なため、医療従事者の確保および処遇改善が行える大幅な診療報酬の引き上げを行うこと</li><li>2. 患者の高齢化やその年齢層の医療需要などから医療従事者の負担は増大しており、医療従事者の負担軽減と合わせて患者の尊厳を守り安全で質の高い医療やケアを行うには医療従事者の充足が不可欠なため、現在の医療ニーズが反映された人員配置基準へ見直すこと</li></ol>				

請 願 文 書 表

受理 番号	件 名	請 願 者	紹介議員	受理 年月日
21	高齢者向け 100 円タクシー制度の恒常化を求める 請願について	浜田市日脚町 森谷 公昭	森谷 公昭	R7. 11. 14
付託委員会		審査経過（委員会）	審議結果（本会議）	結果 年月日
文教厚生委員会				
<p>【趣旨】</p> <p>高齢者の移動手段として 100 円タクシーは有効であり、恒常制度化を求めます。</p> <p>【請願事項】</p> <ol style="list-style-type: none"><li>1. 利用状況データを分析し、継続の必要性を示すこと。</li><li>2. 財源の確保方法を整理すること。</li><li>3. 対象地域や対象者の拡大を検討すること。</li><li>4. 事業者との協議体を設置すること。</li><li>5. 制度の定期評価を行うこと。</li></ol>				

請 願 文 書 表

受理 番号	件 名	請 願 者	紹介議員	受理 年月日
22	独立行政法人国立医療機構浜田医療センターの医師確保対策の強化を求める請願について	浜田市日脚町 森谷 公昭	森谷 公昭	R7. 11. 14
付託委員会		審査経過（委員会）	審議結果（本会議）	結果 年月日
文教厚生委員会				
<p>【趣旨】</p> <p>医師不足が続く、市民の医療体制に不安が広がっています。</p> <p>【請願事項】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 医師確保に向けた採用・招聘活動を強化すること。</li> <li>2. 勤務条件や待遇改善の方策を検討すること。</li> <li>3. 大学医局との連携を深め、医師派遣を継続的に確保すること。</li> <li>4. 救急・小児医療を維持するため必要な人員配置を確保すること。</li> <li>5. 医師確保の進捗を議会へ定期的に報告すること。</li> </ol>				

請 願 文 書 表

受理 番号	件 名	請 願 者	紹介議員	受理 年月日
23	小児救急医療体制の強化 を求める請願について	浜田市日脚町 森谷 公昭	森谷 公昭	R7. 11. 14
付託委員会		審査経過（委員会）	審議結果（本会議）	結果 年月日
文教厚生委員会				
<p>【趣旨】</p> <p>小児救急の体制が不十分との声が多く、強化が必要です。</p> <p>【請願事項】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 夜間・休日の小児科医の確保を進めること。</li> <li>2. 小児科医不足解消に向けた支援策を検討すること。</li> <li>3. 電話相談体制を充実させること。</li> <li>4. 救急待機時間の短縮策を検討すること。</li> <li>5. 小児救急に関する情報提供を分かりやすく整理し周知すること。</li> </ol>				



請 願 文 書 表

受理 番号	件 名	請 願 者	紹介議員	受理 年月日
24	地域包括ケアの支援体制 見直しを求める請願につ いて	浜田市日脚町 森谷 公昭	森谷 公昭	R7.11.14
付託委員会		審査経過（委員会）	審議結果（本会議）	結果 年月日
文教厚生委員会				
<p>【趣旨】</p> <p>地域包括ケアの支援体制に地域差があり、見直しが求められています。</p> <p>【請願事項】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 地域包括支援センターの人員体制強化を検討すること。</li> <li>2. 相談受付時間や対応範囲の拡充を行うこと。</li> <li>3. 地域ごとの課題を調査し共有する仕組みを作ること。</li> <li>4. 医療・介護・福祉の関係機関連携会議を定期開催すること。</li> <li>5. 高齢者支援の取り組み状況を市民に公開すること。</li> </ol>				

## 請 願 文 書 表

受理 番号	件 名	請 願 者	紹介議員	受理 年月日
25	子育て支援の充実の請願 について	市民オンブズマンはまだ 浜田市弥栄町木都賀 有田康夫	沖田 真治 足立 豪	R7. 11. 14
付託委員会		審査経過（委員会）	審議結果（本会議）	結果 年月日
文教厚生委員会				
<p>【願意】</p> <p>子育て日本一と言われるぐらいに、浜田市として全力をあげ、子育て支援をおこなってほしい。 まず、直ぐに打てる対策として経済的支援を中心に取り組んでほしい。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・保育料第1子から完全無償化</li> <li>・小中学校の給食費完全無償化</li> </ul> <p>【理由】</p> <p>少子化は日本全国でも問題となっているが、特に浜田市においては、少子化の進行が予測より悪化した状況にある。出生数の激減が止まらない。このことは、浜田市の将来に対し、致命的状況となることは明らかである。少子化の原因は、幾つもの要因があり、簡単には解決できないかもしれないが、対策をさらに進めなければ、手遅れになってしまう。出来る事から、次々とスピード感を持って取り組んでほしい。</p> <p>島根県および島根県内の市町村が協力して進めている「島根県定住財団」によると令和6年度の島根県への移住相談者数は前年度の2倍となっており、かつその相談者の年齢層は20代から40代が全体の80%を占めると聞く。したがって、相談者は、島根県内のどの市区町村に決めるかの判断基準を子育て支援の充実したところを選択する傾向にあると聞く。</p> <p>実際、邑南町は「日本一の子育て村を目指して」を市のホームページのトップ画面に表示し、PRをおこなっており、実績も上がっている。また全国的に成功例とされている明石市の先例などもある。ぜひ浜田市においても、まずは直ぐに取り組める経済的な子育て支援策を充実させてほしい。これらの政策を実施するのに、すべてを含めて年間約2億円との試算を担当課からもらっている。浜田市の予算の0.5%で足りる。また国も来年度には、小学校の給食費について補助を検討している。つまり今後は、国からの支援拡充も見込まれ、市の負担は、軽減される見通しが立てられる。子育て世代にとって、一年や二年先送りする事は、歴史資料館について10年以上議論する事以上に、地域社会への影響は甚大である。</p> <p>来年度予算の策定に間に合うよう、即政策を策定してほしい。</p>				

請 願 文 書 表

受理 番号	件 名	請 願 者	紹介議員	受理 年月日
26	子育て支援の公平性確保 を求める請願について	浜田市日脚町 森谷 公昭	森谷 公昭	R7. 11. 14
付託委員会		審査経過（委員会）	審議結果（本会議）	結果 年月日
文教厚生委員会				
<p>【趣旨】</p> <p>家庭保育と保育園利用世帯の支援格差が課題となっています。</p> <p>【請願事項】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 現状の支援制度を整理し、格差の有無を検証すること。</li> <li>2. 家庭保育世帯にも支援を検討すること。</li> <li>3. 公平性の観点から制度見直し案を提示すること。</li> <li>4. 市民への説明を丁寧に行うこと。</li> <li>5. 子育て支援全体の方向性を明確にすること。</li> </ol>				

請 願 文 書 表

受理 番号	件 名	請 願 者	紹介議員	受理 年月日
27	高齢者・要支援世帯への ごみ出し支援制度を求め る請願について	浜田市日脚町 森谷 公昭	森谷 公昭	R7.11.14
付託委員会		審査経過（委員会）	審議結果（本会議）	結果 年月日
文教厚生委員会				

【趣旨】

高齢者や身体が不自由な方にとって、ごみ出しは負担が大きい状況です。

【請願事項】

- ごみ出し困難者の実態調査を行うこと。
- 支援サービスの試行実施を検討すること。
- 民間事業者・地域団体との連携可能性を探ること。
- 予算措置の必要性を整理すること。
- 制度導入後の効果検証を行うこと。

請 願 文 書 表

受理 番号	件 名	請 願 者	紹介議員	受理 年月日
28	三隅火力発電所の環境影響調査を求める請願について	浜田市日脚町 森谷 公昭	森谷 公昭	R7. 11. 14
付託委員会		審査経過（委員会）	審議結果（本会議）	結果 年月日
文教厚生委員会				
<p>【趣旨】</p> <p>発電所周辺の環境への影響が十分に把握されていません。</p> <p>【請願事項】</p> <ol style="list-style-type: none"><li>1. 大気・水質・騒音等の現状調査を行うこと。</li><li>2. 調査結果を市民に公開すること。</li><li>3. 必要な対策を中国電力と協議すること。</li><li>4. 定期的なモニタリングを実施すること。</li><li>5. 周辺住民への説明会を開催すること。</li></ol>				

請 願 文 書 表

受理 番号	件 名	請 願 者	紹介議員	受理 年月日
29	市における動物愛護施策 の強化を求める請願につ いて	浜田市日脚町 森谷 公昭	森谷 公昭	R7. 11. 14
付託委員会		審査経過（委員会）	審議結果（本会議）	結果 年月日
文教厚生委員会				
<p>【趣旨】</p> <p>飼い主の高齢化や放置動物の増加など、動物福祉の課題が増えています。</p> <p>【請願事項】</p> <ol style="list-style-type: none"><li>1. 迷い犬・猫の保護体制を強化すること。</li><li>2. 譲渡促進のための広報を充実すること。</li><li>3. 飼い主向けの啓発活動を進めること。</li><li>4. 適正飼養のガイドラインを周知すること。</li><li>5. 動物愛護団体との協力体制を構築すること。</li></ol>				

請 願 文 書 表

受理 番号	件 名	請 願 者	紹介議員	受理 年月日
30	マイナンバーカード関連 業務の改善を求める請願 について	浜田市日脚町 森谷 公昭	森谷 公昭	R7.11.14
付託委員会		審査経過（委員会）	審議結果（本会議）	結果 年月日
文教厚生委員会				
<p>【趣旨】</p> <p>マイナンバーカード手続きに時間や負担がかかる状況があり、改善が求められています。</p> <p>【請願事項】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 窓口の混雑実態を調査し、適切な体制を整えること。</li> <li>2. オンライン予約の導入・改善を進めること。</li> <li>3. 受取までの待ち時間を短縮する仕組みを検討すること。</li> <li>4. 案内文書や手続き説明を分かりやすく整理すること。</li> <li>5. 紛失・再発行時の対応を迅速化すること。</li> </ol>				

請 願 文 書 表

受理 番号	件 名	請 願 者	紹介議員	受理 年月日
31	市民相談窓口のワンストップ化を求める請願について	浜田市日脚町 森谷 公昭	森谷 公昭	R7. 11. 14
付託委員会		審査経過（委員会）	審議結果（本会議）	結果 年月日
文教厚生委員会				
<p>【趣旨】</p> <p>複数部署にまたがって相談が分散し、市民がたらい回しになるケースが見られます。</p> <p>【請願事項】</p> <ol style="list-style-type: none"><li>1. 市民相談の受付窓口を一本化すること。</li><li>2. 相談内容を迅速に担当部署へ連携する仕組みを整えること。</li><li>3. 対応記録を残し、後追い確認ができる体制を作ること。</li><li>4. 職員研修を通じて相談対応を向上させること。</li><li>5. 相談窓口の利用状況を議会へ報告すること。</li></ol>				



請 願 文 書 表

受理 番号	件 名	請 願 者	紹介議員	受理 年月日
32	市税滞納整理と相談体制 の改善を求める請願につ いて	浜田市日脚町 森谷 公昭	森谷 公昭	R7. 11. 14
付託委員会		審査経過（委員会）	審議結果（本会議）	結果 年月日
文教厚生委員会				
<p>【趣旨】</p> <p>滞納整理が進む中、納税相談体制の充実が求められています。</p> <p>【請願事項】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 滞納者への相談窓口を充実すること。</li> <li>2. 分割納付など柔軟な対応方針を整理すること。</li> <li>3. 生活困窮者支援制度との連携を強めること。</li> <li>4. 収納率向上に向けた改善策を示すこと。</li> <li>5. 滞納整理方針を議会へ共有すること。</li> </ol>				

## 請 願 文 書 表

受理 番号	件 名	請 願 者	紹介議員	受理 年月日
33	教育委員の皆様への文書 について、確実に到達さ れるよう求める請願につ いて	浜田市国分町 三島 淳寛	森谷 公昭	R7. 11. 14
付託委員会		審査経過（委員会）	審議結果（本会議）	結果 年月日
文教厚生委員会				

### 【趣旨】

令和 7 年 7 月 14 日に教育委員会事務局へ提出された、教育委員会事務局職員による不適切な事務  
処理（契約管理課も人事課も不適切、不正な処理と認めています）に関する対応をお願いした文  
書について、提出者が「委員へ届いたかどうか」を確認できない扱いとなっています。以下は、  
提出した文書の内容です。

-----

教育委員会定例会への報告および是正措置の要請について（通報）

2025 年 7 月 14 日

浜田市教育委員会 教育長 様

教育委員 各位

私は市民の一人として、浜田市教育委員会事務局において行われたと考えられる不正な事務処理  
および虚偽に基づく公金支出について、重大な懸念を抱いております。以下に事実を報告のうえ、  
教育委員会（合議体）としての会議において本件を正式に取り上げ、調査および是正措置を講じ  
ていただくよう強く要請いたします。

### 【不正行為の概要】

① 浜田市は 2023 年、三菱 UFJ リサーチ&コンサルティング株式会社に対し、サン・ビレッジ浜  
田アイススケート場のあり方に関する調査検討業務を委託していました。成果品（報告書および  
概要版各 2 部、CD-R）は 2023 年 12 月 10 日までの納品が契約上義務付けられていましたが、2023  
年 12 月 14 日に教育委員会職員が「成果品は発送したか？」とメールで問い合わせたのに対し、  
同社は「本日発送予定」と返信しており、納期超過が明らかです。にもかかわらず、教育委員会  
職員は「納入日は 12 月 8 日でよい」と記載し、同社も「日付に留意する」と返信。実際の受領日  
は 12 月 15 日以降であるにもかかわらず、教育委員会は納期内に納品されたものとして検査を通  
し、請求書どおりの金額を支出しました。浜田市契約管理課に問い合わせると、「事実であれば  
問題がある」と回答しています。

② さらに、2023 年 12 月 20 日付で浜田市教育委員会職員が同社に送信したメールには、「市長からの指示があった。自分が編集したファイルを添付する。これを御社から最終納品されたことにしてもよいか？」と記載されており、教育委員会職員自ら修正した文書を委託業務の成果品として偽装する意図がうかがえます。これに対する同社の返信は開示されていませんが、明らかに不正な事務処理です。

③ この際に添付された職員修正済みの報告書概要版が、2024 年 1 月の浜田市議会およびスポーツ推進審議会において「コンサルから納入された成果品」として使用され、市民への説明にも用いられました。また、2024 年 2 月の情報公開請求に対しても、この教育委員会職員による修正済みの報告書概要版が「納入された成果品」として開示されており、実際に納品された文書とは異なるものが、現在に至るまで浜田市議会・市民に対して提示され続けている状態です。

#### 【問題点】

- ・上記の行為は、委託契約に基づく納入検査義務違反、公金の不適切な支出、さらに公文書の偽造・行使に該当する可能性があります。

- ・また、浜田市議会およびスポーツ推進審議会において、修正済みの概要版を「コンサル作成」と偽って提示し、説明を行ったこと、情報公開請求に対しても修正済み概要版をコンサル作成として開示したことは、いずれも議会と市民を欺き、行政手続および公務員倫理の根幹を揺るがす深刻な問題です。

#### 【要請事項】

つきましては、以下の点について、教育委員会定例会議での正式な議題化と対応を要請いたします。

1. 教育委員会（合議体）において本件を正式に取り上げ、事実関係の調査および経緯の確認を行うこと。
2. 関与した職員の責任の明確化と、必要に応じた処分、是正措置、再発防止策を講じること。
3. 教育委員会として、市民および議会に対し、当該経緯および今後の対応方針について説明責任を果たすこと。

#### 【添付資料】

- ・公文書部分開示決定通知書
- ・2023 年 12 月の浜田市教育委員会職員からコンサル担当者への送信メール（写し）
- ・2023 年 12 月のコンサル担当者から浜田市教育委員会職員への返信メール（写し）
- ・【R5. 12. 20 添付】報告書\_概要版\_1206 (3)-収支内訳入り（職員が修正したもの）
- ・報告書概要版において事実と異なる内容

教育行政に対する信頼を回復するためには、教育委員会が合議体として自主的かつ中立的に事実を把握し、適切な対処を行うことが不可欠です。

誠実かつ迅速なご対応をお願い申し上げます。

以上

-----

現在の届いたか否か分からない運用では、例えば教育委員会の職員等が不都合だと考えた内容の文書や通報について、委員まで届かない（保留、放置、廃棄などにより）可能性が否定できません。

本来、市民からの教育委員の皆様宛ての手紙や通報は、事務局が検閲のように内容によって届ける、届けないという運用をしてはならず、遅滞なく届けていただくべきと考えます。届けた上で、定例会で扱うとか扱わないは教育委員の皆様が判断なさることだと考えます。

教育委員会事務局が市民等からの教育委員の皆様宛ての文書を受け取った場合、どのように取り扱うのか、分かりやすい説明を執行部に求めて下さいますよう、お願い申し上げます。

**【理由】**

1. 文書提出者が「委員に届いたか」を確認できない現状がある。
2. 市が不都合と判断した通報が委員に届かない可能性がある。

現状では、どういう文書が委員に渡り、または途中で止まるか外部から確認できない。

教育委員の皆様への文書が遅滞なく委員本人へ確実に届くよう、到達確認を含めた運用ルールの説明と改善をしていただきたく、執行部へ働きかけて下さいますよう、お願い申し上げます。

請 願 文 書 表

受理 番号	件 名	請 願 者	紹介議員	受理 年月日
34	学校給食費負担軽減の検討強化を求める請願について	浜田市日脚町 森谷 公昭	森谷 公昭	R7.11.14
付託委員会		審査経過（委員会）	審議結果（本会議）	結果 年月日
文教厚生委員会				

【趣旨】

学校給食費への負担が増しており、市としての検討強化が必要です。

【請願事項】

- 給食費無償化に向けた財源調査を行うこと。
- 国・県の支援制度の活用可能性を整理すること。
- 他自治体の取り組みを調査し比較すること。
- 負担軽減策の効果を試算し議会に示すこと。
- 市民の意見を取り入れる場を設けること。

【理由】

子育て家庭の負担軽減は重要課題のため。

## 請 願 文 書 表

受理 番号	件 名	請 願 者	紹介議員	受理 年月日
35	学校給食における地産地消の促進を求める請願について	浜田市日脚町 森谷 公昭	森谷 公昭	R7.11.14
付託委員会		審査経過（委員会）	審議結果（本会議）	結果 年月日
文教厚生委員会				

### 【趣旨】

子どもたちの健康と地域農業の振興のため、給食での地産地消を拡大する必要があります。

### 【請願事項】

1. 学校給食で使用する食材の地元産比率を高めること。
2. 農家との連携体制を整備すること。
3. 食育推進として地元食材の紹介を行うこと。
4. 地産地消の実施状況を定期的に公表すること。
5. 調達コストの課題を整理し改善策を検討すること。

請 願 文 書 表

受理 番号	件 名	請 願 者	紹介議員	受理 年月日
36	教育委員会の会議公開範囲拡大を求める請願について	浜田市日脚町 森谷 公昭	森谷 公昭	R7.11.14
付託委員会		審査経過（委員会）	審議結果（本会議）	結果 年月日
文教厚生委員会				

【趣旨】

教育政策の透明性を高めるため、会議公開範囲の拡大が必要です。

【請願事項】

1. 非公開理由を明確化すること。
2. 公開可能な議題を増やすこと。
3. 議事録を迅速に公開すること。
4. 市民説明会を定期的に行うこと。
5. 教育行政の透明化を推進すること。

請 願 文 書 表

受理 番号	件 名	請 願 者	紹介議員	受理 年月日
37	市立図書館の蔵書充実と 利便性向上を求める請願 について	浜田市日脚町 森谷 公昭	森谷 公昭	R7. 11. 14
付託委員会		審査経過（委員会）	審議結果（本会議）	結果 年月日
文教厚生委員会				
<p>【趣旨】</p> <p>図書館利用者のニーズに合わせて蔵書拡充や開館時間見直しが必要です。</p> <p>【請願事項】</p> <ol style="list-style-type: none"><li>1. 人気ジャンルの蔵書を増やすこと。</li><li>2. 電子書籍サービスを拡大すること。</li><li>3. 開館時間を市民ニーズに合わせて検討すること。</li><li>4. 予約システムの操作性を改善すること。</li><li>5. 図書購入の要望受付体制を整備すること。</li></ol>				



請 願 文 書 表

受理 番号	件 名	請 願 者	紹介議員	受理 年月日
38	不登校支援及び授業動画 配信体制の導入を求める 請願について	浜田市日脚町 森谷 公昭	森谷 公昭	R7. 11. 14
付託委員会		審査経過（委員会）	審議結果（本会議）	結果 年月日
文教厚生委員会				

【趣旨】

不登校児童生徒の学習支援が不足しており、授業動画配信が有効と考えます。

【請願事項】

1. 不登校児童への学習支援体制を整理し強化すること。
2. 授業動画を録画・配信する仕組みを整備すること。
3. 病欠等による学習遅れを補うため動画視聴を活用すること。
4. ICT 教育の状況を点検し改善につなげること。
5. 保護者と学校の連携を強化すること。

請 願 文 書 表

受理 番号	件 名	請 願 者	紹介議員	受理 年月日
39	中学校部活動の地域移行 を慎重に進めることを求 める請願について	浜田市日脚町 森谷 公昭	森谷 公昭	R7. 11. 14
付託委員会		審査経過（委員会）	審議結果（本会議）	結果 年月日
文教厚生委員会				

【趣旨】

地域移行は重要だが、受け皿不足などの課題があり、慎重な移行が必要です。

【請願事項】

1. 地域移行の実態調査を行うこと。
2. 受け皿となる指導者や団体の確保を優先すること。
3. 保護者負担が過度に増えない仕組みを整えること。
4. 部活動の存続可能性を検証すること。
5. 移行スケジュールを無理なく設定すること。

請 願 文 書 表

受理 番号	件 名	請 願 者	紹介議員	受理 年月日
40	学校トイレの洋式化および衛生環境改善を求める 請願について	浜田市日脚町 森谷 公昭	森谷 公昭	R7. 11. 14
付託委員会		審査経過（委員会）	審議結果（本会議）	結果 年月日
文教厚生委員会				
<p>【趣旨】</p> <p>児童生徒の利用しやすさのためにトイレの洋式化が必要です。</p> <p>【請願事項】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>市内学校トイレの洋式化率を把握すること。</li> <li>洋式化工事の優先度を整理すること。</li> <li>清掃・衛生管理の改善を進めること。</li> <li>老朽化したトイレの改修計画を策定すること。</li> <li>洋式化の進捗を議会へ報告すること。</li> </ol>				

請 願 文 書 表

受理 番号	件 名	請 願 者	紹介議員	受理 年月日
41	通学路の安全対策強化を 求める請願について	浜田市日脚町 森谷 公昭	森谷 公昭	R7. 11. 14
付託委員会		審査経過（委員会）	審議結果（本会議）	結果 年月日
文教厚生委員会				

【趣旨】

通学路の危険箇所が多く、安全対策の強化が求められます。

【請願事項】

1. 通学路の一斉点検を行うこと。
2. 危険箇所を早急に改善すること。
3. 見守りボランティアの体制整備を支援すること。
4. 交通安全教室を定期開催すること。
5. 通学路整備の進捗を公開すること。

請 願 文 書 表

受理 番号	件 名	請 願 者	紹介議員	受理 年月日
42	ICT 教育の充実を求める 請願について	浜田市日脚町 森谷 公昭	森谷 公昭	R7. 11. 14
付託委員会		審査経過（委員会）	審議結果（本会議）	結果 年月日
文教厚生委員会				

【趣旨】

タブレット・AI の活用など、新しい学習環境を進める必要があります。

【請願事項】

1. ICT 教育の研修を教員向けに定期実施すること。
2. タブレットの故障時対応を迅速化すること。
3. AI 学習支援ツールの導入を検討すること。
4. 保護者にも ICT 活用の案内を行うこと。
5. ICT 活用状況の評価を行い改善につなげること。

## 請 願 文 書 表

受理 番号	件 名	請 願 者	紹介議員	受理 年月日
43	行政判断に用いられる資料の内容・数字の根拠の丁寧な確認をお願いする請願について	浜田市国分町 三島 淳寛	森谷 公昭	R7. 11. 14
付託委員会		審査経過（委員会）	審議結果（本会議）	結果 年月日
文教厚生委員会				

### 【趣旨】

浜田市が行政判断や方針決定に使用する資料について、示された数字の根拠や実現可能性を、これまで以上に丁寧に確認し、議会として慎重に判断していただきたい。

### 【理由】

- 「誰が作ったか」ではなく、「数字の根拠」が大切であるため。  
有名なコンサルの成果品であろうと、根拠の説明ができない想定数値が示されている事例もあり、数字の裏付けや実現可能性の確認が重要となると考えます。一例として、サン・ビレッジ浜田アイススケート場のあり方の調査検討業務の成果品に示された、機能転用後の利用者想定は、人工芝、板張りの場合、ともに今後25年間毎年36,600人と示されており、当時浜田市議会でも内訳を示すよう指摘が行われましたが、示された想定利用内訳は、年間100回大会利用で貸切、部活動での利用（小学校や中学校に要望調査なし）、学校利用（校長会等に調査なし）といったものです。市内で想定のような利用をされ、収入を実現している施設はありませんし、市民の利用を前提としていながら人口減少の影響も全く考慮されていません。利用想定と利用料金収入は連動しており、想定している利用があれば、収入がこれだけありますという資料なので、想定のお半分や4分の1の利用者数等になった場合、支出は変わらず収支は非常に悪くなります。過去に教育委員会所管施設について事務局が示した利用想定に対し、実際に施設を整備したが利用が3分の1でしたという施設もあります。これではかけた費用に対して見込んだ効果を得られていないことになります。
- 不確かな数字で判断すると、後に市民が負担を背負うことになるため。  
利用想定や収支見込みが十分に検証されないまま事業化すると、市民負担が増える可能性が高いと考えます。想定より実際の利用が少ない、収入が少ない場合、その差が大きければ、収支は悪化します。結果、市の収入が減ったり（直営の場合）指定管理料が増えたり（指定管理の場合）することになり、市民のために使えるはずだった予算がその差のために使われることになってしまいます。想定と大きく現実が違っても差額を市長や議会が補填することは無いため、結局は市民がその見込み違いについての責任を負うことになります。

3. 議会の役割として、丁寧な確認が今後ますます大切になるため。

事業化・予算化にあたり、示された数字の根拠や実現性を慎重に見ていただくことで、結果として無駄な投資や後のトラブルを防ぐことができ、市も議会も市民も想定した費用で想定した効果が得られやすくなります。執行部の提案する事業化、予算化の案を、本当にその通りできるのかどうかをチェックするのは、市民の代表である市議会の重要な役割の一つだと考えます。事業の分野や種類は多岐にわたるため、チェックをするのは大変だと思いますが、市民が協働のまちづくり推進条例の精神に則り、これは判断材料としては十分と言えないのではないかなど、情報提供や意見を寄せることもあると思います。そうした場合は、内容を確認し必要に応じて根拠や実現可能性の確保向上のために、執行部に対して待ったをかけたり、さらなる調査を要望し、拙速な事業化や予算化を避ける必要もあると考えます。

以上の理由から、行政判断に用いられる資料について、今後これまで以上に丁寧な確認をお願いしたいと考え、お願いいたします。

これは制度変更を求めるものではなく、議会の皆さまの日頃のご尽力に感謝するとともに、事業化予算化にあたっては、実現可能性を念頭に「根拠の確認」をしていただきたいという趣旨です。

## 請 願 文 書 表

受理 番号	件 名	請 願 者	紹介議員	受理 年月日
44	教育委員会の公益通報対応改善を求める請願について	浜田市日脚町 森谷 公昭	森谷 公昭	R7. 11. 14
付託委員会		審査経過（委員会）	審議結果（本会議）	結果 年月日
文教厚生委員会				

### 【趣旨】

公益通報対応に不十分さが指摘されており、改善が必要です。

### 【請願事項】

1. 公益通報受付体制を改善すること。
2. 通報から結果通知までの流れを文書化すること。
3. 担当部署による不作為の有無を確認すること。
4. 透明性を高めるため、可能な範囲で公表すること。
5. 通報者への不利益が生じない仕組みを作ること。

### 【理由】

公益通報制度の信頼性向上が必要です。



## 請 願 文 書 表

受理 番号	件 名	請 願 者	紹介議員	受理 年月日
45	裁判係属中を理由とした 説明拒否の改善を求める 請願について	浜田市日脚町 森谷 公昭	森谷 公昭	R7. 11. 14
付託委員会		審査経過（委員会）	審議結果（本会議）	結果 年月日
文教厚生委員会				
<p>【趣旨】</p> <p>「裁判中」を理由にすべての説明を拒否することは妥当ではありません。</p> <p>【請願事項】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 裁判中でも提供可能な情報を整理すること。</li> <li>2. 拒否理由を必要最小限に限定すること。</li> <li>3. 議会へは非公開でも情報提供できる仕組みを整えること。</li> <li>4. 市民が理解しやすい説明を行うこと。</li> <li>5. 判断根拠を記録として残すこと。</li> </ol>				

## 請 願 文 書 表

受理 番号	件 名	請 願 者	紹介議員	受理 年月日
46	旧スケート場の用途変更 に関する再評価を求める 請願について	浜田市日脚町 森谷 公昭	森谷 公昭	R7. 11. 14
付託委員会		審査経過（委員会）	審議結果（本会議）	結果 年月日
文教厚生委員会				
<p>【趣旨】</p> <p>用途変更の判断プロセスに不透明な部分があるため、再評価を求めます。</p> <p>【請願事項】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 用途変更の判断基準を明確化すること。</li> <li>2. 判断に至った資料を公開すること。</li> <li>3. 維持管理費の比較資料を作成すること。</li> <li>4. 代替案の検討状況を公表すること。</li> <li>5. 市民意見を反映する手順を整えること。</li> </ol>				

請 願 文 書 表

受理 番号	件 名	請 願 者		紹介議員	受理 年月日
47	スケート場跡地活用における市民意見募集の強化を求める請願について	浜田市日脚町 森谷 公昭		森谷 公昭	R7. 11. 14
付託委員会		審査経過（委員会）		審議結果（本会議）	結果 年月日
文教厚生委員会					
<p>【趣旨】</p> <p>跡地活用の検討に市民意見が十分反映されていません。</p> <p>【請願事項】</p> <p>1. 市民アンケートを実施すること。</p> <p>2. 周知方法を拡大すること。</p> <p>3. 住民説明会を複数回開催すること。</p> <p>4. 意見の集約結果を公開すること。</p> <p>5. 活用案に反映した部分を明示すること。</p>					

請 願 文 書 表

受理 番号	件 名	請 願 者	紹介議員	受理 年月日
48	市立体育施設の利用環境 改善を求める請願について	浜田市日脚町 森谷 公昭	森谷 公昭	R7. 11. 14
付託委員会		審査経過（委員会）	審議結果（本会議）	結果 年月日
文教厚生委員会				

【趣旨】

市民の健康づくりのため、体育施設の利用環境向上が必要です。

【請願事項】

1. 体育館・グラウンドの老朽箇所を修繕すること。
2. 予約システムを改善すること。
3. 照明・空調設備の点検を強化すること。
4. 利用ルールを分かりやすく案内すること。
5. 利用者アンケートを定期的に行うこと。

請 願 文 書 表

受理 番号	件 名	請 願 者	紹介議員	受理 年月日
49	いじめ防止および人権教育の強化を求める請願について	浜田市日脚町 森谷 公昭	森谷 公昭	R7. 11. 14
付託委員会		審査経過（委員会）	審議結果（本会議）	結果 年月日
文教厚生委員会				
<p>【趣旨】</p> <p>学校や地域でのいじめ・差別防止のための取組強化が必要です。</p> <p>【請願事項】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>いじめ防止対策の実施状況を点検すること。</li> <li>教職員向けの人権研修を強化すること。</li> <li>児童生徒の相談窓口体制を整えること。</li> <li>重大事案発生時の迅速な対応を徹底すること。</li> <li>保護者・地域との連携を深めること。</li> </ol>				

請 願 文 書 表

受理 番号	件 名	請 願 者	紹介議員	受理 年月日
50	工業用水道会計に関する 中国電力との合意書の調 査を求める請願について	浜田市日脚町 森谷 公昭	森谷 公昭	R7.11.14
付託委員会		審査経過（委員会）	審議結果（本会議）	結果 年月日
文教厚生委員会				
<p>【趣旨】</p> <p>工業用水道会計の重要文書である合意書について、市民への説明が十分ではありません。議会として事実確認を求めるものです。</p> <p>【請願事項】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 合意書がどのような経緯で作成されたのか明確にすること。</li> <li>2. 合意書の法的効力および妥当性を第三者的観点から検証すること。</li> <li>3. 合意書が工業用水道会計に与える影響を整理し、議会に説明すること。</li> <li>4. 行政内部の判断過程が市民に分かるよう資料を公開すること。</li> <li>5. 必要に応じて監査委員に調査を要請すること。</li> </ol> <p>【理由】</p> <p>多額の公金に関わり、市民への説明責任が生じるためです。</p>				

請 願 文 書 表

受理 番号	件 名	請 願 者	紹介議員	受理 年月日
51	工業用水道会計における 利益剰余金の根拠調査を 求める請願について	浜田市日脚町 森谷 公昭	森谷 公昭	R7. 11. 14
付託委員会		審査経過（委員会）	審議結果（本会議）	結果 年月日
文教厚生委員会				
<p>【趣旨】</p> <p>利益剰余金 4 億円の算定根拠が市民に明確に説明されていません。</p> <p>【請願事項】</p> <p>1. 利益剰余金の計算過程を資料で明確化すること。</p> <p>2. 原価回収方式との整合性を点検すること。</p> <p>3. 剰余金の発生要因を検証すること。</p> <p>4. 市民に理解可能な形で説明資料を作成すること。</p> <p>5. 必要に応じて専門家の意見を聴取すること。</p> <p>【理由】</p> <p>財政情報の透明性向上のために必要です。</p>				

請 願 文 書 表

受理 番号	件 名	請 願 者	紹介議員	受理 年月日
52	工業用水道会計の再監査 を求める請願について	浜田市日脚町 森谷 公昭	森谷 公昭	R7. 11. 14
付託委員会		審査経過（委員会）	審議結果（本会議）	結果 年月日
文教厚生委員会				

【趣旨】

現状説明だけでは市民の理解が不十分で、再監査が必要と考えます。

【請願事項】

1. 監査委員による再調査を行うこと。
2. 合意書・剰余金計算・料金設定の妥当性も併せて対象とすること。
3. 監査結果を議会へ速やかに報告すること。
4. 市民にも結果を公開すること。
5. 必要な改善点を整理し提示すること。

【理由】

市民の信頼回復が必要なため。



請 願 文 書 表

受理 番号	件 名	請 願 者	紹介議員	受理 年月日
53	工業用水道会計の情報開 示強化を求める請願につ いて	浜田市日脚町 森谷 公昭	森谷 公昭	R7. 11. 14
付託委員会		審査経過（委員会）	審議結果（本会議）	結果 年月日
文教厚生委員会				
<p>【趣旨】</p> <p>工業用水道会計に関する情報が十分に公開されておらず、透明性の向上が必要です。</p> <p>【請願事項】</p> <ol style="list-style-type: none"><li>1. 会計収支を詳細に公開すること。</li><li>2. 中国電力との契約内容・単価等の情報を明確にすること。</li><li>3. 市民向け説明資料を作成すること。</li><li>4. 監査結果を速やかに共有すること。</li><li>5. 会計改善策を議会へ報告すること。</li></ol>				

請 願 文 書 表

受理 番号	件 名	請 願 者	紹介議員	受理 年月日
54	浜田市商店街の活性化支援を求める請願について	浜田市日脚町 森谷 公昭	森谷 公昭	R7. 11. 14
付託委員会		審査経過（委員会）	審議結果（本会議）	結果 年月日
産業建設委員会				

【趣旨】

商店街の空き店舗増加や来客減少により、活性化が急がれています。

【請願事項】

1. 空き店舗の活用策を検討すること。
2. イベント開催など集客策を支援すること。
3. キャッシュレス対応の促進を支援すること。
4. 店舗改装への補助金を検討すること。
5. 商店街振興の中長期計画を作成すること。

請 願 文 書 表

受理 番号	件 名	請 願 者	紹介議員	受理 年月日
55	JR 浜田駅周辺整備の透明 性向上を求める請願につ いて	浜田市日脚町 森谷 公昭	森谷 公昭	R7. 11. 14
付託委員会		審査経過（委員会）	審議結果（本会議）	結果 年月日
産業建設委員会				
<p>【趣旨】</p> <p>駅周辺整備の進行状況や費用に関する説明が不十分で、透明化が求められています。</p> <p>【請願事項】</p> <ol style="list-style-type: none"><li>1. 整備計画の現状と今後の方針を市民に明確に説明すること。</li><li>2. 費用・財源・スケジュールを公開すること。</li><li>3. 市民説明会を定期的を開催すること。</li><li>4. 再開発による影響を整理して提示すること。</li><li>5. 進捗状況を随時公開すること。</li></ol>				

## 請 願 文 書 表

受理 番号	件 名	請 願 者	紹介議員	受理 年月日
56	三桜酒造跡地の利活用に関する透明性確保を求める請願について	浜田市日脚町 森谷 公昭	森谷 公昭	R7.11.14
付託委員会		審査経過（委員会）	審議結果（本会議）	結果 年月日
産業建設委員会				

### 【趣旨】

跡地活用の検討状況が不透明で、市民の理解が得られていません。

### 【請願事項】

1. 跡地利用の案・検討状況を公開すること。
2. 費用対効果の比較資料を提示すること。
3. 市民参加型の検討会を開催すること。
4. 複数案のメリット・デメリットを比較表で示すこと。
5. 最終決定理由を市民に説明すること。

請 願 文 書 表

受理 番号	件 名	請 願 者	紹介議員	受理 年月日
57	農業担い手支援の強化を 求める請願について	浜田市日脚町 森谷 公昭	森谷 公昭	R7. 11. 14
付託委員会		審査経過（委員会）	審議結果（本会議）	結果 年月日
産業建設委員会				

【趣旨】

農業従事者の高齢化と担い手不足が進んでおり、早急な支援強化が求められます。

【請願事項】

1. 若手農業者への支援制度を拡充すること。
2. 農地集約化支援を進めること。
3. 担い手育成の研修機会を増やすこと。
4. 農業機械購入への補助制度を検討すること。
5. 農業者の意見を政策に反映する仕組みを整えること。

請 願 文 書 表

受理 番号	件 名	請 願 者	紹介議員	受理 年月日
58	港町周辺再開発における 説明責任の強化を求める 請願について	浜田市日脚町 森谷 公昭	森谷 公昭	R7. 11. 14
付託委員会		審査経過（委員会）	審議結果（本会議）	結果 年月日
産業建設委員会				

【趣旨】

港町周辺再開発に関する説明が不足しており、市民理解が進んでいません。

【請願事項】

1. 再開発計画の目的と内容を市民に丁寧に説明すること。
2. 住民説明会を複数回開催すること。
3. 影響範囲の住民へ直接説明を行うこと。
4. 費用・財源の内訳を公開すること。
5. 事業計画の進捗を定期的に公表すること。

請 願 文 書 表

受理 番号	件 名	請 願 者	紹介議員	受理 年月日
59	市管理区域の草刈り・溝 掃除の行政負担化を求め る請願について	浜田市日脚町 森谷 公昭	森谷 公昭	R7. 11. 14
付託委員会		審査経過（委員会）	審議結果（本会議）	結果 年月日
産業建設委員会				

【趣旨】

高齢化が進む中で、市民の草刈り・溝掃除負担が限界に近づいています。

【請願事項】

1. 市管理区域を明確化し、市が責任を持って実施すること。
2. 危険区域については専門業者に委託すること。
3. 高齢者負担を軽減する計画を策定すること。
4. 地域住民と行政の役割分担を明確化すること。
5. 予算措置を検討すること。

請 願 文 書 表

受理 番号	件 名	請 願 者	紹介議員	受理 年月日
60	生活道路の補修計画及び 舗装基準の明確化を求め る請願について	浜田市日脚町 森谷 公昭	森谷 公昭	R7. 11. 14
付託委員会		審査経過（委員会）	審議結果（本会議）	結果 年月日
産業建設委員会				
<p>【趣旨】</p> <p>生活道路の老朽化が進み、市民生活に支障が出ています。補修・舗装計画の透明性向上を求めます。</p> <p>【請願事項】</p> <ol style="list-style-type: none"><li>1. 市内生活道路の現況調査を定期的に実施すること。</li><li>2. 補修・舗装の優先順位を明確にし市民へ周知すること。</li><li>3. 危険箇所については早急に対応すること。</li><li>4. 舗装基準を市民にも理解できる形で明文化すること。</li><li>5. 年度ごとの補修・舗装予定を一覧で公開すること。</li></ol>				



請 願 文 書 表

受理 番号	件 名	請 願 者	紹介議員	受理 年月日
61	市内河川の点検強化及び 治水対策の充実を求める 請願について	浜田市日脚町 森谷 公昭	森谷 公昭	R7. 11. 14
付託委員会		審査経過（委員会）	審議結果（本会議）	結果 年月日
産業建設委員会				
<p>【趣旨】</p> <p>豪雨災害が増加しており、河川の安全確保が急務です。</p> <p>【請願事項】</p> <ol style="list-style-type: none"><li>1. 市内の河川を定期的に点検すること。</li><li>2. 土砂堆積箇所の早期除去を行うこと。</li><li>3. 老朽化護岸の補修を計画的に進めること。</li><li>4. 住民が危険箇所を通報できる仕組みを作ること。</li><li>5. 治水対策計画を市民へ公表すること。</li></ol>				

請 願 文 書 表

受理 番号	件 名	請 願 者	紹介議員	受理 年月日
62	市内公園の安全管理と維持強化を求める請願について	浜田市日脚町 森谷 公昭	森谷 公昭	R7. 11. 14
付託委員会		審査経過（委員会）	審議結果（本会議）	結果 年月日
産業建設委員会				

【趣旨】

老朽化した遊具や危険箇所が見られ、公園の維持管理強化が必要です。

【請願事項】

1. 公園の点検頻度を増やすこと。
2. 老朽遊具を早急に修繕または更新すること。
3. 雑草・害虫対策を定期的に行うこと。
4. トイレや水道設備を整備すること。
5. 維持管理計画を市民に公表すること。

請 願 文 書 表

受理 番号	件 名	請 願 者	紹介議員	受理 年月日
63	空き家対策の強化を求め る請願について	浜田市日脚町 森谷 公昭	森谷 公昭	R7. 11. 14
付託委員会		審査経過（委員会）	審議結果（本会議）	結果 年月日
産業建設委員会				
<p>【趣旨】</p> <p>空き家が増加し、景観・防災・治安面で問題が生じています。</p> <p>【請願事項】</p> <ol style="list-style-type: none"><li>1. 空き家の実態調査を定期的に行うこと。</li><li>2. 倒壊の恐れがある建物への指導を強化すること。</li><li>3. 所有者不明土地の対応方法を整理すること。</li><li>4. 空き家バンクの運用を改善すること。</li><li>5. 活用可能な空き家については利活用策を提示すること。</li></ol>				

請 願 文 書 表

受理 番号	件 名	請 願 者	紹介議員	受理 年月日
64	市営住宅の入居基準見直しを求める請願について	浜田市日脚町 森谷 公昭	森谷 公昭	R7. 11. 14
付託委員会		審査経過（委員会）	審議結果（本会議）	結果 年月日
産業建設委員会				
<p>【趣旨】</p> <p>市営住宅の入居基準が現在の実情に合わず、柔軟な見直しが求められています。</p> <p>【請願事項】</p> <ol style="list-style-type: none"><li>市営住宅入居基準の全面的な見直しを行うこと。</li><li>高齢者・母子家庭などの優先枠を整理すること。</li><li>空室情報を公開し、入居促進を図ること。</li><li>申し込み手続きを簡素化すること。</li><li>適切な家賃設定を検討すること。</li></ol>				

請 願 文 書 表

受理 番号	件 名	請 願 者	紹介議員	受理 年月日
65	所管事務調査の適正な運用改善を求める請願について	浜田市日脚町 森谷 公昭	森谷 公昭	R7. 11. 14
付託委員会		審査経過（委員会）	審議結果（本会議）	結果 年月日
議会運営委員会				
<p>【趣旨】</p> <p>所管事務調査の扱いが不明確で、議会として整理が必要です。</p> <p>【請願事項】</p> <ol style="list-style-type: none"><li>1. 調査対象と目的を明確化すること。</li><li>2. 調査要求の形式を統一すること。</li><li>3. 委員会内での共有方法を整備すること。</li><li>4. 行政側へ求める説明事項を整理すること。</li><li>5. 調査結果を議会全体で共有する仕組みを作ること。</li></ol>				

## 請 願 文 書 表

受理 番号	件 名	請 願 者	紹介議員	受理 年月日
66	行政と議会の事前審査運用の見直しを求める請願について	浜田市日脚町 森谷 公昭	森谷 公昭	R7. 11. 14
付託委員会		審査経過（委員会）	審議結果（本会議）	結果 年月日
議会運営委員会				

### 【趣旨】

本会議前に行政と議員が非公開で内容調整する事前審査は、透明性に課題があります。

### 【請願事項】

1. 事前審査の実施状況を明確化すること。
2. 必要な場合は公開の場で説明する仕組みを導入すること。
3. 議会審議を形骸化させないため、調整内容の記録を残すこと。
4. 議事の公正性を損なわない運用を徹底すること。
5. 議会事務局によるガイドラインを作成すること。

### 【理由】

議会の権限が弱まったり、市民の不信につながる恐れがあるため。

## 令和 7 年 12 月 浜田市議会定例会議の会議予定について

		期間	日程案	会場	開始時間等
11月	21日	(金)	議会運営委員会	全員協議会室	10時～
			議会広報広聴委員会	第4委員会室	13時30分～
	22日	(土)			
	23日	(日)			
	24日	(月)			
	25日	(火)			
	26日	(水)	一般質問説明用補助資料提出締切		【締切】12時
	27日	(木)			
	28日	(金)			
	29日	(土)			
	30日	(日)			
12月	1日	(月)	1 開会 市長所信表明 提案説明	議場	10時～
			全員協議会	全員協議会室	本会議終了後
			総務委員会	第1委員会室	全員協議会終了後
			文教厚生委員会	第2委員会室	全員協議会終了後
			産業建設委員会	第3委員会室	全員協議会終了後
	2日	(火)	2 一般質問	議場	10時～
	3日	(水)	3 一般質問	議場	10時～
	4日	(木)	4 一般質問	議場	10時～
	5日	(金)	5 一般質問	議場	10時～
	6日	(土)	6		
	7日	(日)	7		
	8日	(月)	8 議案質疑	議場	10時～
			議会運営委員会	第4委員会室	13時～
	9日	(火)	9 総務委員会	全員協議会室	10時～
	10日	(水)	10 文教厚生委員会	全員協議会室	10時～
	11日	(木)	11 産業建設委員会	全員協議会室	10時～
	12日	(金)	12 予算決算委員会	全員協議会室	10時～
	13日	(土)	13		
	14日	(日)	14		
	15日	(月)	15 予算決算委員会（予備）	全員協議会室	10時～
			討論通告期限		【締切】17時
	16日	(火)	16 休会		
			対抗討論通告期限		【締切】13時
	17日	(水)	17 採決	議場	10時～
			全員協議会	全員協議会室	本会議終了後
			議会運営委員会	第4委員会室	全員協議会終了後

令和7年12月浜田市定例会議 陳情付託先等案について

(陳情受付件数 2件)

- 総務委員会 0件、文教厚生委員会 2件、産業建設委員会 0件  
議会運営委員会 0件、計 2件
- 委員会へ付託せず、議員配付とする陳情（陳情書取扱基準該当） 0件

陳情番号	件名	付託先委員会
1	災害時における避難場所(小中学校の体育館) へのエアコン設置の陳情について	文教厚生委員会
2	図書館司書の正規職員化の陳情について	文教厚生委員会



## 特別委員会の設置について

会派名	浜風の郷		創政クラブ				市民クラブ		公明クラブ	参政	無会派
名称	浜田市ハラスメント防止条例	議員定数等議会活性化	道路を守る体制再構築	地域再生策検討	浜田港海振興	議員定数検討及び議会活性化	議会改革推進	ハラスメント防止条例検討	議員定数検討		
設置目的	<p>○ハラスメント条例の目的は、ハラスメントを防止し、被害者を守り、誰もが安心して暮らせる環境をつくること。</p> <p>○市民・職員・議員・事業者を対象にした包括的ハラスメント防止条例を検討する。</p> <p>○条例には理念型（啓発・相談・教育）と罰則型（改善勧告・過料・公表）を盛り込む。</p>	<p>○議会運営委員会からの次期議会運営委員会への申し送り事項を協議検討するため。</p> <p>・議員定数の検討について</p> <p>・自由討議の活用について</p> <p>○議会改革推進特別委員会からの次期議会への申し送り事項を協議や調査・検討するため。</p> <p>・多様な人材が議員に立候補しやすい環境整備について</p> <p>・市への要望・提言等に対する対応状況の検証について</p> <p>・一般質問・代表質問を政策提言に結び付ける取組について</p>	<p>浜田市内では、道路や橋梁などのインフラが老朽化し、維持管理・修繕・除雪などに携わる地元建設業者の担い手不足・経営体力の低下が深刻化している。このままでは、災害時の応急対応や日常的な道路維持すら困難となる恐れがある。そのため、浜田市議会として、「地元業者が道路を守る体制」の再構築を目的に特別委員会を設置して、関係機関・業界・議会が一体となり方策を検討する。</p> <p>目的は以下のとおり</p> <p>①道路維持・修繕体制の強化</p> <p>②建設業の人材・体制維持</p> <p>③発注・契約制度の改善</p> <p>④地域社会との連携</p>	<p>浜田市では、少子高齢化・人口減少の進行により、地域の農業やコミュニティの維持が危ぶまれています。耕作放棄地や空き家の増加は、景観や防災上の課題だけでなく、地域の魅力低下を招いています。一方で、移住希望者や子育て世代の中には、自然豊かな環境で農業に関わりながら安心して暮らしたいというニーズが高まっているようです。このような現状を踏まえ、浜田市議会として特別委員会を設置し、耕作放棄地・空き家の再生と、就農・子育て支援を一体的に推進する総合的な地域再生策を検討する。</p> <p>目的は以下のとおり</p> <p>①耕作放棄地・遊休農地及び空き家の実態把握と有効活用案の検討</p> <p>②若者・移住者・子育て世代の就農・定住を支える仕組みの提言</p> <p>③農業・住宅・子育て支援を連携させた「再生モデル」の構築</p> <p>④市・県・関係機関が連携した総合支援体制に向けた政策提案</p>	<p>現在浜田港は貿易を含めた物流拠点、大型クルーズ船入港拠点、さらには官民一体となって推進している海上自衛隊物資補給基地誘致活動等浜田市の活力を増加させるための貴重なアドバンテージである。</p> <p>整備推進の中心となる国県に対して、より議会としても積極的なアプローチを行うとともに、高速道路と連結した地域物流計画の検討、浜田港振興会と連携したポートセールの拡充等港湾振興を充実させることを目的とする。</p>	<p>人口減少が進み自治体の規模が縮小する中で住民の関心の高い適正な「議員定数」のあり方について議論する必要がある。また今までの議会改革の取組の検証を行いつつ、より開かれた議会を目指した取組の検討、ハラスメント意識の向上対策推進等、議会活動が活性化するための戦略を検討することを目的とする。</p>	<p>これまで特別委員会内で、様々な検討をされ、多くの項目について報告されてきた。</p> <p>継続して検討していくことが大切であることから、設置を要望する。</p>	<p>現在、社会問題となっているハラスメントの対策として、議会においても検討を行い、最終的には、防止条例を制定できるよう取り組んでいく必要がある。</p>	<p>人口減少、議会・議員活動や役割の拡大等の様々な状況に基づく議員定数の検討を行うため。</p>	<p>まだよく分からないため、意見なし。</p>	
委員定数 選出区分	<p>○議長団、会派から選出（会派3人に対して1人）</p> <p>議長団 1名</p> <p>浜風の郷 2名</p> <p>創政クラブ 2名</p> <p>市民クラブ 1名</p> <p>公明クラブ 1名</p> <p>参政党、無会派 1名</p> <p>合計 8名</p> <p>必要に応じ市職員・市民・専門家 情報提供・助言</p>	<p>○議長団、会派から選出（会派3人に対して1人）</p> <p>議長団 1名</p> <p>浜風の郷 2名</p> <p>創政クラブ 2名</p> <p>市民クラブ 1名</p> <p>公明クラブ 1名</p> <p>参政党、無会派 1名</p> <p>合計 8名</p> <p>必要に応じ市職員・市民・専門家 情報提供・助言</p>	5～7名（会派を考慮）	5～7名（会派を考慮）	7名 希望者	8名(1人会派を含む) 各会派より	前回同様 ※  ※ 令和3年11月1日議運 会議録 議長を除く21名を逆算して7名くらいが適当ではないか。 例えば公明を別に考えると公明は2名なので1名、あとの会派は多少ばらつきがあるが2名ずつでいくと7名になる。	8名程度  各会派から会派3名に1名を基準	<p>浜風の里 2名</p> <p>創生クラブ 2名</p> <p>市民クラブ 1名</p> <p>公明クラブ 1名</p> <p>参政党・無会派 1名</p>		
設置期限	条例案の提出まで	期限なし	令和7年12月 ～目的を達成するまで	令和7年12月 ～目的を達成するまで	目的を達成するまでの 期間設置する。	目的を達成するまでの 期間設置する。	任期期限まで	条例が制定され、 広く市民に周知ができるまで	2年間		

## 議会運営委員会の選出基準について

会派名	見直しの要否	理由
浜風の郷	不要	ただし、一人会派であっても委員会内での意見を聞く必要があるため、座席について横並びとし、発言時の指名についても同様とする。
創政クラブ	不要	現況の方法で良いと考えるため。
市民クラブ	不要	従来どおり 要望として、議運での検討項目が多く、委員に負担がかかっている。 検討項目について議運以外でも検討できる内容であれば、検討項目の軽減を要望する。
公明クラブ	不要	議会運営委員会では、これまで、できる限り合意形成を基本として議論を進めてきており、無会派議員についても委員外議員として出席し、必要に応じて発言の機会も設けていることから現状で良いと判断した。
参政	不要	
無会派		

### 【現況】（浜田市議会申し合わせ事項から抜粋）

- ・議会運営委員会委員は、2人以上の会派から、所属議員数の2人ごとに1人を選出
- ・委員会に委員が出席できないときは、その所属会派の議員が代理出席委員として出席することができる。  
ただし、代理出席委員は、発言はできるが、討論、表決に加わることはできない。
- ・委員を選出していない1人会派の議員の取扱いは、委員外議員として出席を許可する。  
ただし、発言はできるが、討論、表決に加わることはできない。欠席の場合は、会議の結果等を副議長が連絡する。

## ○浜田市議会基本条例

平成23年 9 月30日 条例第34号

## 改正

平成24年12月21日 条例第39号

平成27年 3 月20日 条例第 5 号

平成30年 9 月28日 条例第28号

平成30年12月26日 条例第34号

令和 3 年 3 月19日 条例第 2 号

令和 4 年 9 月30日 条例第18号

## 目次

## 前文

第 1 章 総則（第 1 条・第 2 条）

第 2 章 議会の活動原則（第 3 条—第16条）

第 3 章 議員の活動原則（第17条—第20条）

第 4 章 市民参加（第21条—第23条）

第 5 章 議員定数及び議員報酬（第24条）

第 6 章 補則（第25条）

## 附則

地域の自主性と自立性が必要とされる現在にあつて、二元代表制の一翼を担う議会には、従来の議事機関としての役割と責務のみならず、多様化する市民の意見を的確に把握し、市政に反映させるため、自由討議や意見交換等を重視した政策形成機能の更なる充実が求められている。

私たち浜田市議会議員は、石見人としての誇りと高い識見を備え、全国の地方議会の模範となる議会改革を掲げて絶えず精進し、全ての市民が安全で安心して、幸せに暮らすことができるよう最大限の努力をしなければならない。

ここに、浜田市議会は、日本国憲法に定める地方自治の本旨にのっとり、市民に開かれた信頼される地方政府を実現するため、議会の最高規範として、この条例を制定する。

## 第 1 章 総則

## （目的）

**第 1 条** この条例は、二元代表制の下、議会の果たすべき役割を明らかにするとともに、議会及び議員の活動原則等議会に関する基本的な事項を定めることにより、地方自治の本旨に基づく市民の負託に応え、市民の福祉の増進及び公正で民主的な市政の発展に寄与することを目的とする。

## （条例の位置付け）

**第 2 条** この条例は、議会における最高規範であつて、議会は、議会に関する他の条例、規則その他の規程の制定、改廃及び運用については、この条例の趣旨に沿って行わなければならない。

## 第 2 章 議会の活動原則

## （議会の活動原則）

**第 3 条** 議会は、市民の負託を受けた議決機関であることを自覚し、公正性、透

明性及び信頼性を確保し、市民に開かれた議会及び市民参加を推進する議会を目指して活動しなければならない。

- 2 議会は、議会としての共通認識の醸成及び合意形成を図り、市長その他の執行機関（以下「市長等」という。）に対する監視機能を果たすとともに、政策の実現に向け、市民の福祉の増進を目指して、適切な判断及び責任ある活動しなければならない。
- 3 議会は、議員、市長等及び市民の交流並びに自由な討論の場であるとの認識を持って活動しなければならない。
- 4 議会は、市民の参加意識が高まるよう分かりやすい視点、方法等で活動しなければならない。
- 5 議会は、障がいのある議員及び妊娠中の議員に対し、本人の意思を尊重し、円滑な議会活動のための配慮をしなければならない。
- 6 議会は、議員が議会活動と育児、介護等との両立ができるよう配慮をしなければならない。
- 7 議会は、ジェンダー平等の理念にのっとり、多様な議員が議会活動を行うことができるよう配慮をしなければならない。

（議会改革の推進）

**第4条** 議会は、社会状況の変化に適応した議会の在り方について常に議論し、議会改革の推進に努めるものとする。

（危機管理）

**第5条** 議会は、大規模災害等の緊急の事態から市民の生命、身体及び財産並びに生活の平穏を守るため、総合的かつ機能的な活動が図られるよう、市長等と協力し、危機管理体制の整備に努めるものとする。

- 2 議会は、大規模災害等の緊急の事態が発生したときは、市長等と連携し、次に掲げるとおり対応するものとする。

（1）議長は、必要に応じて議員による協議又は調整を行うための組織を設置する。

（2）議会は、状況を調査し、市民の意見及び要望を的確に把握するとともに、必要に応じて市長等に対し、提言及び提案を行う。

（会派）

**第6条** 議員は、議会活動を行うに当たり、会派を結成することができる。

- 2 会派は、政策を中心とした理念を共有する議員で構成し、活動するものとする。

3 会派は、政策立案、政策提言、政策決定等（以下「政策立案等」という。）に際して、会派間で調整を行い、合意形成に努めるものとする。

- 4 議会運営に当たっては、議会は、会派に属さない議員の意見が反映されるよう配慮するものとする。

（議員と市長等との関係）

**第7条** 議会審議における議員と市長等との関係は、次に掲げるところにより、緊張関係が保たれていなければならない。

（1）一般質問は、市政上の論点及び争点を明確にするため、一問一答の方式

で行うものとする。

- (2) 議長の要請により本会議（浜田市議会会議規則（平成17年浜田市議会規則第1号）に規定する会議をいう。以下同じ。）及び委員会（浜田市議会委員会条例（平成17年浜田市条例第306号）に規定する常任委員会、議会運営委員会及び特別委員会をいう。以下同じ。以下これらを「本会議等」という。）に出席した市長等は、議員からの質問等又は議員若しくは委員会による条例の提案、議案の修正案等に対して疑義等があるときは、議長又は委員長長の許可を得て、これらに反問し、又は反論することができる。

（議会審議における論点整理）

**第8条** 議会は、市長が提案する重要な政策について、議会審議における論点を整理し、その審議を深めるため、市長に対して次に掲げる事項について明らかにするよう求めるものとする。

- (1) 政策の発生源
- (2) 提案に至るまでの経緯
- (3) 他の地方公共団体の類似する政策との比較検討
- (4) 市民参加の実施の有無とその内容
- (5) 総合振興計画との整合性
- (6) 財源措置
- (7) 将来にわたるコスト計算

（予算及び決算における説明）

**第9条** 議会は、予算及び決算の審議に当たっては、前条の規定に準じて、分かりやすい施策別又は事業別の説明を市長に対して求めるものとする。

（採択した請願及び陳情への対応）

**第10条** 議会は、採択した請願及び陳情が市長等において措置することが適当と認めるときは、市長等に対してその趣旨を実現するよう求めるとともに、当該請願及び陳情に関する事後の状況、対応等を議会に報告するよう求めるものとする。

（自由討議による合意形成等）

**第11条** 議長は、議会は議員による自由な討論の場であることを認識し、市長等に対する本会議等への出席要請を必要最小限にとどめ、議員相互間の討議を中心とする運営に努めるものとする。

- 2 議会は、本会議等において、議案、請願及び陳情（以下「議案等」という。）を審議し、結論を出す場合においては、議員相互間の討議により議論を尽くして合意形成に努めるとともに、市民に対する説明責任を果たすものとする。

（政策討論会）

**第12条** 議会は、市政に関する重要な政策及び課題に対して、議会としての共通認識の醸成を図り、合意形成を得るため、政策討論会を開催するものとする。

（委員会の活動）

**第13条** 委員会は、当該委員会が所管する事務（以下「所管事務」という。）の調査を充実させること等により、委員会活動の活性化を図り、政策立案等を積極的に行うよう努めるものとする。

- 2 委員会は、議案等の審査に当たっては、市民に対して積極的に情報を公開し、分かりやすい議論を行うよう努めるものとする。
- 3 常任委員会を代表する議員は、本会議において、所管事務について、議長の許可を得て質問することができる。
- 4 委員会は、行政視察を行ったときは、その目的、成果及び費用を公表するとともに、政策立案等につなげるよう努めるものとする。

(広報広聴の充実)

**第14条** 議会は、議会及び市政について市民に関心を持たれるよう広報紙のほか、ケーブルテレビ、インターネット等情報技術の進展を踏まえた多様な広報手段を活用し、広報機能の充実に努めるものとする。

- 2 議会は、市民の多様な意見を把握するとともに、市政に反映させるよう、時代及び環境の変化に対応し、広聴機能の充実に努めるものとする。

(専門的知見の活用)

**第14条の2** 議会は、島根県立大学等との連携をはじめ、広く専門的知見の有効活用にも努めるものとする。

(議会図書室)

**第15条** 議会は、議員の調査研究及び市政運営の参考に資するため、議会図書室の充実に努めるものとする。

(議会事務局の体制整備)

**第16条** 議会は、議員の政策立案等を補助する組織として、議会事務局の調査機能及び法務機能の充実強化等その体制の整備に努めるものとする。

- 2 議長は、議会事務局の職員の配置に関し、あらかじめ市長と協議するものとする。

### 第3章 議員の活動原則

(議員の活動原則)

**第17条** 議員は、議会の構成員として、一部の団体及び地域の代表にとどまらず、市民全体の福祉の増進を目指して活動しなければならない。

- 2 議員は、市政の課題全般について、市民の意見を的確に把握するとともに、自己の能力を高める不断の研さんにより、市民の代表としてふさわしい活動しなければならない。
- 3 議員は、議会が言論の府であること及び合議制の機関であることを認識し、議員相互間の自由な討議を重んじて活動しなければならない。
- 4 議員は、政策討論会等を通じて議員相互間における自由な討議を行い、積極的な議案の提出に努めなければならない。

(政務活動)

**第18条** 議員は、積極的に政策立案等のための調査研究その他の活動に努めるものとする。この場合において、政務活動費の交付を受けたときは、これを有効に活用するものとする。

- 2 政務活動費の交付を受けた議員は、政務活動費を使用した活動の状況を公表するとともに、市民に対し、公正性及び透明性の確保の観点からその用途について説明責任を果たすものとする。

3 政務活動費の交付を受けた議員は、その執行状況に疑義が生じることがないよう全ての領収書等証拠書類を明らかにするものとする。

4 議長は、政務活動費が適正に使用されているかどうかについて、議会関係者以外の者の審査を受けるものとする。

(議員研修)

**第19条** 議会は、議員の政策立案等の能力の向上を図るため、議員の研修体制の充実強化に努めるものとする。

2 議会は、各分野における学識経験を有する者及び市民との議員研修会を積極的に開催するものとする。

(政治倫理)

**第20条** 議員は、市民の信頼に値する倫理的義務が課せられていることを自覚し、浜田市議会議員政治倫理条例（平成20年浜田市条例第25号）を遵守するものとする。

#### **第4章 市民参加**

(市民と議会との関係)

**第21条** 議会は、市民に対し、積極的に情報を公開し、説明責任を果たすものとする。

2 議会は、本会議等その他の会議を原則として公開するものとし、あらかじめその日程、議題等を周知するとともに、障がいの有無にかかわらず市民が傍聴しやすい環境の整備、インターネット等による配信に努めるものとする。

3 議会は、議案等に対する各議員の賛否等を広報紙で公表する等、市民に対して議員の意思を明確にするものとする。

4 議会は、本会議又は委員会における公聴会制度及び参考人制度を活用することにより、市民の多様な意見及び専門的又は政策的な識見等を議会の審議に反映させるよう努めるものとする。

(重要案件の意見交換会)

**第22条** 議会は、市政に関する重要な案件について、議員及び市民が自由に情報及び意見の交換を行うため、議会運営委員会で協議の上、重要案件の意見交換会を開催するものとする。

2 議会は、市政に関する重要な案件について、市民から重要案件の意見交換会の開催を求められたときは、議会運営委員会で協議の上、これを開催することができる。

(議会報告会等)

**第23条** 議会は、議会活動に関する情報を積極的に公開するとともに、市民の意見を把握し、議会活動に反映させるため、議会報告会等を開催するものとする。

#### **第5章 議員定数及び議員報酬**

(議員定数及び議員報酬)

**第24条** 議会は、議員定数及び議員報酬の改正に当たっては、行財政改革の視点のほか、市政の現状及び課題、将来の予測及び展望等を考慮するものとする。

2 議員定数及び議員報酬の改正の議案は、市民の直接請求による場合及び市長が提出する場合を除き、明確な改正理由を付して、地方自治法（昭和22年法律

第67号)第109条第6項又は第112条第1項の規定により、委員会又は議員から提出するものとする。

## 第6章 補則

(見直し手続)

**第25条** 議会は、一般選挙を経た任期開始後、速やかにこの条例の目的が達成されているかどうかを議会運営委員会において検討するものとする。

2 議会は、前項の規定による検討の結果に基づいて、この条例の改正を含む適切な措置を講ずるものとする。

3 議会は、この条例を改正する場合は、本会議において、改正の理由及び背景を詳しく説明するものとする。

## 附 則

この条例は、公布の日から施行する。

附 則 (平成24年12月21日条例第39号)

この条例中第18条の改正規定は公布の日又は地方自治法の一部を改正する法律(平成24年法律第72号)附則第1条ただし書に規定する規定(地方自治法(昭和22年法律第67号)第100条第14項及び第15項の改正規定に限る。)の施行の日のいずれか遅い日から、第21条の改正規定は公布の日から施行する。

附 則 (平成27年3月20日条例第5号)

この条例は、公布の日から施行する。

附 則 (平成30年9月28日条例第28号)

この条例は、公布の日から施行する。

附 則 (平成30年12月26日条例第34号抄)

(施行期日)

1 この条例は、平成31年4月1日から施行する。

附 則 (令和3年3月19日条例第2号)

この条例は、公布の日から施行する。

附 則 (令和4年9月30日条例第18号)

この条例は、公布の日から施行する。



地方議会議員控室の使用に関する規程比較一覧

市議会名	始良市議会	雲南市議会	伊勢崎市議会	東村山市議会
規定等の名称	始良市議会議員控室の使用に関する規程	雲南市議会議員控室使用規程	伊勢崎市議会議員控室の管理等に関する内規	東村山市議会議員控室の使用に関する規程
目的・趣旨	<b>(趣旨) 第1条</b> この訓令は、始良市議会議員控室(以下「議員控室」という。)の管理及び使用に関し、始良市庁舎管理規則(平成22年始良市規則第10号)に定めるもののほか、必要な事項を定めるものとする。	<b>(目的) 第1条</b> この訓令は、雲南市議会議員控室(以下「議員控室」という。)の管理及び使用に関し、雲南市庁舎等管理規則(平成16年雲南市規則第5号)に定めるもののほか、必要な事項を定めることを目的とする。	<b>(目的) 第1条</b> この内規は、議会の議員の控室(以下「議員控室」という。)の管理に関し、必要な事項を定めることにより、その使用の適正化を確保するとともに、これに付随する事項の取扱いについて定め、もって議会の円滑な運営に寄与することを目的とする。	<b>(目的) 第1条</b> この規程は、東村山市議会における会派(東村山市議会基本条例(平成25年東村山市条例第28号)第4条に規定する会派をいう。以下同じ。)及び会派に属さない議員(以下「会派等」という。)が使用する控室(以下「控室」という。)に関し、必要な事項を定めることを目的とする。
使用目的・対象	<b>(使用目的) 第2条</b> 議員控室は、会派に所属する議員及び無所属議員の待機又は議会活動のために使用するものとし、個々の議員が独自に行う議員活動(市民相談、後援会活動、選挙活動等)を行う目的で使用することはできない。	<b>(使用対象) 第2条</b> 議員控室は、市議会議員が使用することができる。	<b>(定義) 第2条</b> この内規において「議員控室」とは、議会又は議員に係る会議等に応じた議員が待機又は休憩を要する場合に使用するとともに、議員の議会活動に関する研さん及び議員相互の連絡調整等を行う場合の利便に供するために設けられた議事堂内の施設をいう。	<b>(使用対象) 第2条</b> 控室は、その使用についてあらかじめ議長に申し出のあった会派等が使用することができる。
部屋割り・配分	<b>第2条 2</b> 部屋割りについては、各会派の代表者及び無所属議員間で協議することとする。	-	<b>(議員控室区分の原則) 第3条</b> 議員控室は、当該所属議員数に応じ、会派ごとに区分して割り当てる。 <b>2</b> 前項の規定にかかわらず、会派に所属しない議員があるときは、その総数をもって1の会派とみなして、同項の規定を適用する。	<b>第2条 2</b> 控室の配分は、東村山市議会交渉団体代表者会議規約(昭和49年東村山市議会規約第2号)第4条の規定による協議を経て、議長が決定する。
使用時間	<b>(使用時間) 第3条</b> 議員控室を使用できる時間は、原則として議会事務局職員の勤務時間内(午前8時30分から午後5時15分まで)とする。	<b>(使用時間) 第3条</b> 議員控室は、地方自治法（昭和22年法律第67号。以下「法」という。）第102条に規定する定例会及び臨時会、法第109条に規定する委員会及び雲南市議会会議規則第165条に規定する協議等の場（以下「定例会等」という。）の開催時に使用する場合にあっては、当該定例会等の開催状況に応じて使用できるものとし、休会及び定例会等以外の日に使用する場合にあっては、事務局職員の勤務時間の範囲内で使用できるものとする。	<b>(使用時間) 第4条</b> 議員控室の使用時間は、会議等に係る場合は、当該時間の都合によるものとし、その他の場合にあっては、事務局職員の勤務時間の例による。 <b>2</b> 議員は、前項の使用時間を超えて使用しようとするときは、その旨をあらかじめ事務局長に通告しなければならない。	<b>(使用時間) 第3条</b> 控室の使用時間は、議会事務局職員(以下「職員」という。)の正規の勤務時間内とする。ただし、議員活動に関し、やむを得ない事情があるときは、この限りでない。 <b>2</b> 前項ただし書の規定により控室を使用する会派等は、その旨を議会事務局に申し出なければならない。
開錠・施錠・鍵の管理	<b>(開錠及び施錠等) 第4条</b> 議員控室の開錠及び施錠は、議会事務局職員が行い、同室の鍵は議会事務局の執務室内において保管する。	-	-	<b>(開錠及び施錠等) 第6条</b> 控室の開錠及び施錠は、当該控室を使用する会派等が行うものとする。ただし、控室の鍵の保管は、議会事務局がこれを行う。 <b>2</b> 前項の規定にかかわらず、職員の正規の勤務時間外（職員が勤務しているときを除く。）における控室の開錠及び施錠は、警備員に依頼するものとする。
遵守事項	<b>(遵守事項) 第5条</b> 議員控室の使用においては、常に施設設備の保全及び秩序の維持に努めるとともに、次の事項を守らなければならない。 <b>(1)</b> 議員控室(ロッカー内を含む。)には、貴重品その他議会活動に関わりのない物を置かないこと。 <b>(2)</b> 議員控室を退室する際は、消灯、火気の有無及び整理整頓について点検を行い、議会事務局へ口頭で届け出ること。	<b>(議員の遵守事項) 第4条</b> 議員は、議員控室を使用するにあたっては、常に施設設備の保全及び秩序の維持に努めるとともに、次の事項を守らなければならない。 <b>(1)</b> 議員控室内のロッカーを使用することによって生じた損害については、市の責めに帰する事件を除くほか、議員において責任を負うこと。 <b>(2)</b> 議員は議員控室を休会及び定例会等以外の日に使用する場合にあっては、その旨をあらかじめ事務局職員に通告しなければならない。 <b>(3)</b> 市民等議員以外の者と面会するために議員控室を使用する際には、事務局職員に通告すること。 <b>(4)</b> 退室の際、他に在室する者のないときは、戸締りの確認及び消灯を励行し、退庁の場合は事務局職員に連絡すること。	<b>(議員の遵守事項) 第11条</b> 議員は、当該議員控室を使用するに当たっては、常に施設設備の保全、秩序の維持その他善良な管理に努めるとともに、次の事項を守らなければならない。 <b>(1)</b> 指定を受けた机、ロッカー等の中であっても、貴重品その他議会活動に関わりのない私物の類を置かないこと。 <b>(2)</b> 机、椅子、電話、娯楽設備その他の備品類は、みだりに位置を移動させないこと。 <b>(3)</b> 退室の際、他に在室する者のないときは、火気及び戸締りの確認並びに消灯を励行すること。	<b>(使用制限) 第4条</b> 控室は、議員活動以外の目的で使用してはならない。 <b>2</b> 控室を使用する会派等は、あらかじめ備え付けてある物品を適正な管理のもとで使用する。 <b>3</b> 前項に定める物品以外に議員活動に必要な物品を控室に置く場合、その管理は、当該物品を置いた会派等が行うものとする。

地方議会議員控室の使用に関する規程比較一覧

市議会名	始良市議会	雲南市議会	伊勢崎市議会	東村山市議会
禁止事項	(禁止事項) 第6条 議員控室を使用する者は、次に掲げる行為をしてはならない。 (1) 私的な目的による行為 (2) 始良市庁舎管理規則第6条に規定する禁止行為に該当する行為 (3) 始良市庁舎管理規則第7条に規定する許可を必要とする行為について、あらかじめ市長の許可を受けずに行う行為 (4) その他議長が不適当と認める行為	-	(私用電話の使用) 第9条 私的用に係る外線への電話の使用については、有料とする。	-
入室者・来訪者対応	-	-	(入室者の原則) 第5条 議員控室に入室することができる者の範囲は、第3条の規定により割当てを受けた議員控室の議員のほか、議会活動上特に必要がある議員又は職務上必要がある事務局職員とする。 (無断入室の禁止) 第6条 議員控室には、次に掲げる者のほか、みだりに入室してはならない。 (1) 前条に定める者 (2) 会派取扱規程第8条の規定による要請に応じた者 (3) 執行機関（その委任を受けた特別職及び一般職の職員を含む。）の事務の処理に関し、特に必要がある者 (4) 当該会派の代表者が特に必要があると認めた者 (一般面会人への対応) 第7条 議員が市民等から面会を求められた場合の応接に当たっては、議員控室以外の場所を使用する。	(来訪者の退室義務) 第7条 複数の会派等が共同して使用する控室において、共同使用する他の会派等が、議員以外の来訪者の退室を求めた場合、当該来訪者は、速やかに退出しなければならない。
管理責任	-	-	(管理責任の原則) 第10条 第3条の規定により割り当てられた議員控室の代表者は、当該議員控室の管理及び取締りについて責任を負う。	(控室責任者) 第5条 控室に、控室責任者を置く。 2 控室責任者は、当該控室を使用する会派等で協議の上、1名を定める。 3 議長は、控室の管理に関し必要があるときは、控室責任者に対し、報告を求め、又は指示することができる。
報告	(報告) 第7条 議員控室を使用する各代表者は、議員控室内で事故又は事件が発生したときは、直ちに議会事務局に報告しなければならない。	-	-	-
その他	(その他) 第8条 この訓令に定めるもののほか、議員控室の使用について必要な事項は、議長が別に定める。	(委任) 第5条 この訓令に定めるもののほか、議員控室について必要な事項は議長が別に定める。	(その他) 第12条 この内規に定めるもののほか、議員控室の管理に関し必要な事項は、議会運営委員会に諮って決める。	(その他) 第8条 この規程に定めるもののほか、控室の使用に関し必要な事項は、議長が定める。

## 令和8年度 当初予算要求概要

## 議員報酬・手当・政務活動費

(単位：千円)

	R7年度予算	R8年度要求	増減 (千円)	備 考
議員報酬、期末手当	131,320	135,369	4,049	・議員報酬 議長450,000円、副議長380,000円、委員長365,000円、副委員長357,500円、議員350,000円 議員数22人 ・期末手当 支給月数は12月定例会議において条例改正案提案予定(3.45月→3.5月)
政務活動費	5,140	5,280	140	・政務活動費 年額240,000円×22人
合 計	136,460	140,649	4,189	

## 議会運営費

(単位：千円)

議会関係	R7年度予算	R8年度要求	増減 (千円)	備 考
議員旅費、費用弁償、実費弁償	5,875	6,145	270	議員行政視察費用弁償、議長等各種会議出席費用弁償、本議会・委員会等出席費用弁償、請願・陳情・議案審議等の際の参考人への実費弁償
議長交際費	500	500	0	
報償費	103	105	2	議員研修会講師謝金、賞状用筒代
印刷製本費	5,499	5,226	△ 273	議会だより印刷代(5、9、11、2月発行：16ページ3回、18ページ1回)
役務費、委託料、使用料	7,514	7,498	△ 16	インターネット通信費、議会だより等配送委託、CATVによる議会議中継放送委託、会議録反訳委託、会議録検索システム保守・データ処理委託、ソフトウェア使用料など
借上料	2,756	3,485	729	議場音響システムリース料(長期継続契約：R11年度まで) 議員研修会に係るマイクロバス借上げ 議長等タクシー代
小 計	22,247	22,959	712	
事務局関係	R7年度予算	R8年度要求	増減 (千円)	備 考
職員旅費	921	1,099	178	各種出張旅費、行政視察随行旅費、議長等随行旅費
会計年度任用職員報酬、手当、社会保険料	3,713	3,866	153	会計年度任用職員の報酬、期末手当、勤勉手当、社会保険料、通勤手当
需用費	414	203	△ 211	各種会議に係る負担金(食糧費) 図書・追録代、新聞代、視察受入れ水代、その他事務用品代
印刷製本費	82	82	0	事務局コピー代
役務費	58	61	3	応接セットカバークリーニング代、広告掲載料、郵送料
小 計	5,188	5,311	123	
負担金	R7年度予算	R8年度要求	増減 (千円)	備 考
協議会等負担金	942	1,321	379	全国・中国・島根県の各市議会議長会負担金、特定第三種漁港協議会負担金、市議会議員共済会事務負担金など ※中国市議会議長会と西日本市議会職員研修会の特別負担金により増
諸会議負担金	60	16	△ 44	西日本市議会職員研修会出席者負担金
小 計	1,002	1,337	335	
合 計	28,437	29,607	1,170	

## 議員共済会給付費負担金

(単位：千円)

	R7年度予算	R8年度要求	増減 (千円)	備 考
負担金	23,726	24,856	1,130	地方議会議員年金制度の廃止に伴う経過措置分の給付費負担金 負担率26.9% (R7は26.9%) 人数22人 (R8.4.1の実人数)
合 計	23,726	24,856	1,130	

総 合 計	R7年度予算	R8年度要求	増減 (千円)
	188,623	195,112	6,489

議会傍聴者へのアンケート結果(令和7年9月浜田市議会定例会議分)

	No	受付日	年齢	住まい	1.傍聴回数	2. 傍聴目的	3.議員の発言内容の理解		4.答弁者(執行部)の発言内容の理解		5.傍聴して気づいた点	6.市議会全般への意見
						該当するものを選択	該当を選択	理由	該当を選択	理由		
R7. 9月 定例会議	90	9月3日			3回以上	議会や市政に関心がある	よくわかった				スピーカーからの声が聞えにくい。 声がこもる	
	91	9月3日	60	浜田	3回以上	議会や市政に関心がある	よくわかった		よくわかった		1時間で休憩が入るのは良いと思います。	・タ日パークの施設配置見直し大変 気になります。道の駅機能の維持・ 充実について国交省側との相談、意 見交換はどんな感じですか。情報提 供や素晴らしい景色と無料休憩ス ペースはなかなかいいです。万が一 の災害発生時にも貴重な防災拠点 (又はサブ拠点)にもつながりうるス ペースかなと市民の財産！必ずしも プロボでなくてもいいかもですが。 ・「神楽」波佐は、まちじゅうミュージ アムでしたが、堺港は街中「妖怪」宿 泊客の夕食後の散策ルートとか…。
	92	9月8日	80	浜田	1～2回	議会や市政に関心がある					マイクの音が聞き取りにくい	・執行部に女性が非常に少ない。 ・女性の活躍に期待する。